



2018  
Re★START

天皇陛下御在位三十年記念



第38回  
大分国際

車いす  
マラソン

THE 38th OITA INTERNATIONAL  
WHEELCHAIR MARATHON

2018

11/18

日  
sun

10:00  
大分県庁前  
START!

11/17  
11/18

土  
sat  
日  
sun

16:30~  
13:20~

開会式  
閉会式・表彰式

ガレリア竹町ドーム広場  
大分市営  
陸上競技場

MEMORIAL BOOK 大会記念誌





## 大会会長あいさつ

1981年の国際障害者年に、世界で初めて車いす単独のマラソンレースとしてスタートした「大分国際車いすマラソン」は、去る平成30年11月18日、第38回大会を盛大に開催することができました。

長年、国内外のトップアスリートがチャレンジする世界最高峰の大会として、また今回は天皇陛下御在位三十年記念大会として、新たな歴史を刻んだところです。

レース当日は、爽やかな秋晴れのもと、海外15カ国から45名、国内29都道府県から178名、合計223名の車いすアスリートが自らの限界に挑戦し、205名が完走を果たしました。

マラソンの部男子の最速クラスとなるT34/53/54では、フィニッシュ手前まで9名の選手による激しいトップ争いが展開されましたが、スイスのマルセル・フグ選手が僅差で抜け出し、7回目の優勝を飾るとともに、T33/52では、佐藤友祈選手(岡山県)が大会2連覇、T51では、南アフリカのピーター・ドゥ・プレア選手が大会3連覇を果たしました。

また、女子では喜納翼選手(沖縄県)が巧みなレース展開で見事大会2連覇を成し遂げました。

さらに、今大会から新たに創設した「ファースト・チャレンジ・アシスト」枠で支援した2名の選手がハーフマラソンに初出場し、完走を果たすなど、平成最後の大会に相応しい見応えのあるレースが展開されました。その模様は全国テレビ実況生中継等を通じ、ここ大分から全国はもとより海外にも発信することができました。

沿道や競技場で、また映像を通じて、熱い声援を送ってくださった多くの皆様をはじめ、大会運営にご協力いただいた、企業、学校、団体などのボランティアの方々や、関係機関各位のご支援にあらためて感謝申し上げます。

結びに、この大会を契機として、障がい者スポーツのさらなる振興はもとより、障がいの有無にかかわらず、全ての人に優しい共生社会が実現されることを祈念し、発刊のあいさつといたします。

第38回 大分国際車いすマラソン 大会会長

大分県知事 **広瀬 勝貞**

HIROSE KATSUSADA





# Message from the President

---

The Oita International Wheelchair Marathon, which was started in commemoration of the International Year of Disabled Persons in 1981 as the world's first marathon event held solely for wheelchair racers, was successfully held for the 38th time on November 18th, 2018. This year, held in Commemoration of the 30th Anniversary of His Majesty the Emperor, another brilliant page was added to its history as the world's highest level marathon many top-class athletes strive for.

Under a crisp autumn sky on race day, a total number of 223 wheelchair athletes, 44 from 15 other countries and 178 from 29 prefectures all over Japan pushed the limits of their abilities and 205 racers among them were able to finish. In the fastest class, T34/53/54, of the men's marathon division, there was a heated battle among nine athletes up to the finish, where Marcel Hug of Switzerland narrowly pulled ahead for his seventh victory, while in the T33/52 class, Tomoki Sato of Okayama Prefecture took his second consecutive win, and in the T51 class, Pieter du Preez of South Africa won his third consecutive race. In the women's race, Tsubasa Kina of Okinawa Prefecture pulled off a skillful race for her second straight victory.

Furthermore, two participants supported by our newly established "First Challenge Assist" category participated in the half marathon for the first time and were able to finish, turning the race into a spectacular event worthy of being the last race of the Heisei Era. The race was broadcast live on television not only to all over Japan but also around the world.

I would like to offer my thanks to the many people along the course, in the stadium, and through the broadcast for their enthusiastic cheers, as well as to the volunteers from enterprises, schools, groups, and other related organizations who contributed to the operation of this event for their support.

In closing, I express my sincere hope that this event will contribute to the further development of parasports, and moreover promote the realization of a society where all people can live happily together, regardless of ability or disability.

**Katsusada Hirose**

President  
38th Oita International  
Wheelchair Marathon  
Governor of Oita Prefecture





# 勝利の瞬間 第38回 大会優勝者

マラソン男子  
T34/53/54 優勝



マルセル・フグ

スイス

MARCEL HUG  
1° 23' 59"

第30～35回まで6連覇。2016年は予期せぬクラッシュでリタイアしたが、今大会はフィニッシュ直前までもつれた大混戦を巧みなレース展開で制し王座を奪還。リオパラリンピックの金メダリストが貴祿を見せつけた。



マラソン男子  
T33/52 優勝



佐藤 友析

岡山県

SATO TOMOKI  
1° 47' 57"



今大会の1ヶ月前、アジアパラ競技大会の400m、800mで金メダルを獲得。連戦の疲れを感じさせない勢いの良さに、沿道の声援も味方につけ、フィニッシュラインまで快走を続けた。自己最高記録で2連覇を達成。



## マラソン女子 T34/53/54 優勝



### 喜納 翼

沖縄県

KINA TSUBASA

1° 39' 36"

初マラソンの地である大分は「大好きなレース」と語る前大会の女王。スタートから間もなく舞鶴橋下りで集団から抜け出すと、フィニッシュまで集中力を切らさず独走。自己ベストを5分以上も縮める好記録で2連覇を果たした。



## マラソン男子 T51 優勝



### ピーター・ドウ・プレア

南アフリカ

PIETER DU PREEZ

2° 37' 06"

2017年世界ランキング1位の実力者は、他の追従を許さない圧巻のレースで3連覇。フィニッシュ後は「家族やスタッフの支え、そして沿道の声援が力になった」と感謝の言葉を口にしながら、家族に囲まれて喜びに浸っていた。





# 勝利の瞬間 第38回 大会優勝者

ハーフマラソン男子 T34/53/54 優勝



**百武 強士**

佐賀県

HYAKUTAKE TSUYOSHI 0° 46' 11"



トラック勝負にもつれ込んだ優勝争い。一度は引き離されたチェン・マントン(中国)に追いつき逆転。見事な粘りで初優勝を飾った。

ハーフマラソン男子 T33/52 優勝



**野田 昭和**

鳥取県

NODA AKIKAZU 0° 53' 50"



3大会連続5度目の優勝。圧巻の走りながら、目標タイムに届かなかったことに悔いをのぞかせ、さらなる挑戦を誓った。

ハーフマラソン男子 T51 優勝



**清田 慎也**

熊本県

KIYOTA SHINYA 1° 24' 48"



3度目の栄冠を目標にのぞみ、有言実行。自分のペースで完走できたことを勝因にあげた。フルマラソンへの挑戦も視野に入れている。



## ハーフマラソン女子 T34/53/54 優勝



## 中山 和美

神奈川県

NAKAYAMA KAZUMI 0° 52' 59"



前大会は2位と悔し涙をのみ、そのリベンジを果たして掴んだ勝利。「来年も大分へ帰ってきたい」と満面の笑みを浮かべた。

## ハーフマラソン女子 T33/52 優勝



## 木山 由加

岡山県

KIYAMA YUKA 1° 11' 52"



16度目の参加となった今大会。連勝記録を11にのぼし、月桂樹の冠を頭に掛けて爽やかな笑顔。大分での日本記録更新を目標に掲げる。

## 新人賞



## 生馬 知季

岡山県

IKOMA TOMOKI 0° 46' 21"



ハーフマラソン初出場から5年以内の選手に贈られる新人賞は生馬選手の手に。普段は短距離がメインでスピードが強み。次回は優勝を狙う。



# 大会前

本番直前、歓迎ムードに沸く大分に続々と選手たちが到着。  
大会の準備が佳境に入る傍ら、車いすアスリートたちと地元の人々の交流も盛んに行われた。

## 11/14 水 14:00~ 海外選手歓迎セレモニー 大分センチュリーホテル

サンサン通り商店街スタッフや通訳ボランティアCan-Doのメンバーが到着した選手たちとの再会を喜び、歓迎とエールの花束を贈った。



## 11/15 木 10:40~ 大分市立鶴崎小学校訪問 大分市立鶴崎小学校 体育館

ブラジルの男女5選手が鶴崎小を訪問。ブラジルの文化や競技経験を伝えるなどして交流を楽しんだ。

### レーサー体験

児童の代表が選手に教わりながら競技用車いす（レーサー）に試乗。「タイヤをうまく回せなくて難しかった。選手たちはすごい!」と子どもたち



「子どもたちからエネルギーをもらった」とレースでの活躍を誓ったブラジルの選手





# 開会式・パレード



**11/17** 土 sat 16:30~ **開会式** ガレリア竹町ドーム広場

選手やスタッフ、ボランティアらが集った開会式では、大会会長の広瀬勝貞知事が「世界のトップアスリートが集結した。白熱した戦いを期待します」と挨拶。



大会会長あいさつ／大分県知事  
**広瀬 勝貞**  
HIROSE KATSUSADA



地元市長あいさつ／大分市長  
**佐藤 樹一郎**  
SATO KIICHIRO

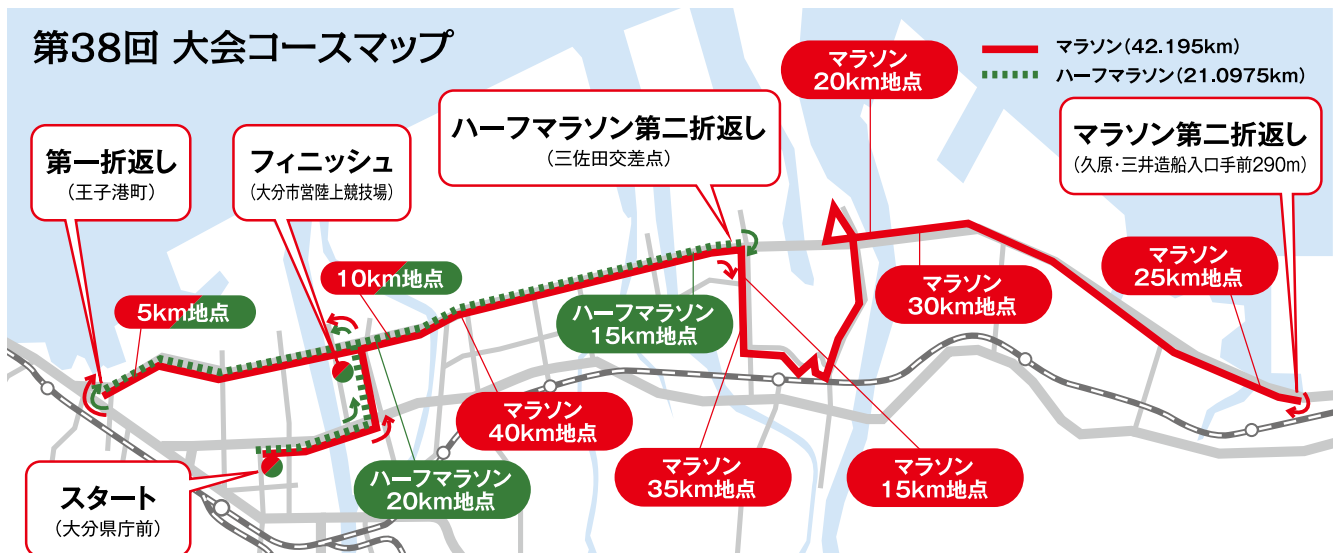


ごあいさつ／東京オリンピック競技大会・  
東京パラリンピック競技大会担当大臣  
**櫻田 義孝**  
SAKURADA YOSHITAKA



レースTV解説  
日本パラ陸上競技連盟会長  
**増田 明美**  
MASUDA AKEMI

## 第38回 大会コースマップ







# 開会式・パレード 式に続いてパレードが行われ、観衆からも健闘のエールが送られた。



選手宣誓  
**喜納翼** KINA TSUBASA  
マラソン女子T34/53/54  
で2連覇を狙う喜納翼選手  
が「応援してくれる皆さんに  
誇れるよう、一生懸命に走り  
ます」と力強く選手宣誓



大分県警察音楽隊 楽しく軽快な演奏でパレードを先導



商店街の店員や買い物客、通りすがりの観衆からも「頑張って!」と声をかけられ、笑顔で応える選手たち



大分県糸口学園 糸口太鼓 息の合った太鼓のリズムで選手を鼓舞



# 受付・記者会見

大会前日、参加選手たちが受付に訪れた。仲間でありライバルでもある選手たちが肩を並べ、徐々に心地良い緊張感が高まっていく。

**11/17** 土 sat **受付** 8:00~15:30 大分市営陸上競技場  
12:00~15:00 大分県庁



**11/17** 土 sat 17:30~18:00 **記者会見** ガレリア竹町ドーム広場 開会式の後、注目の招待選手6名が記者会見でレースの展望や抱負を語った。



山本 浩之  
福岡県  
YAMAMOTO HIROYUKI



鈴木 朋樹  
千葉県  
SUZUKI TOMOKI



マルセル・フグ  
スイス  
MARCEL HUG



喜納 翼  
沖縄県  
KINA TSUBASA



マヌエラ・シャー  
スイス  
MANUELA SCHAR



アマンド・マクグローリー  
アメリカ  
AMANDA MCGRORY

「集団で周囲を見ながら作戦を練る」と優勝候補筆頭のマルセル・フグ選手 (左から3人目)



スペシャル  
サポーター  
塚原直貴





# スタート直前



戦いを前に、高まりゆく緊張感



戦いに挑むのは、選手たちだけではない



レース当日は、爽やかな秋晴れ。スタート地点の大分県庁周辺には、朝早くから入念な準備をする選手たちの姿が。号砲が近づくにつれ、さっきまで笑っていた顔もアスリートの表情に変わっていく。



談笑しながら、リラックスした雰囲気



入念にウォーミングアップ



ボランティアとの触れ合いを力に変えて



# スタート!

マラソンスタート  
**11/18**  10:00  
sun  
大分県庁前

糸口太鼓のスタートアトラク  
ションに激励を受け、号砲を  
待つ



マラソン スターター  
東京オリンピック競技大会・  
東京パラリンピック競技大会担当大臣  
**櫻田 義孝**  
SAKURADA YOSHITAKA





ウォーミングアップを済ませた選手たちが整列し、号砲とともに男女223名が勢いよく出走。残念なことに、マラソン女子の世界記録保持者マヌエラ・シャーが体調不良により急遽欠場するハプニングもあった。



ハーフマラソンスタート

**11/18** SUN 10:03

大分県庁前

フルマラソンから3分後にスタートしたハーフマラソンには、155名が参加



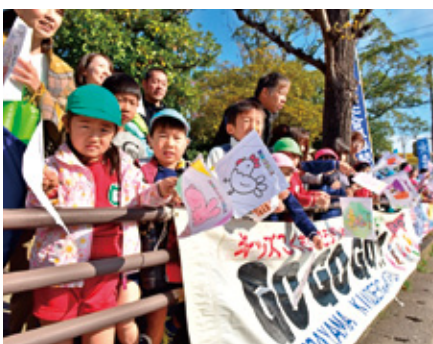
ハーフマラソン スターター  
スポーツ庁 長官  
**鈴木 大地**  
SUZUKI DAICHI





# レース

THE 38th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON



全国TV実況生中継(地上波OBS及びBS-TBS)

途切れることのない沿道の温かい声援



序盤、王者マルセル・フグをはじめ鈴木朋樹、山本浩之、西田宗城、久保恒造ら国内勢が先頭集団を形成。  
10キロを過ぎたあたりから9人が勝負どころを探り合う展開となった。



スタート間もなくさしかかる舞鶴橋で最初の駆け引き



長い傾斜が続く舞鶴橋、ハンドリムを懸命にこぐ



# レース

THE 38th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON



10km地点手前の最難関、高低差の大きな弁天大橋は感動のドラマの連続





ほぼ無風の良好なコンディションとなった臨海コースを駆け抜ける選手たち。その中に長年出場を続ける常連を見つけ、名前を呼びながら応援する沿道の人々。温かな空気の中、レースは進む。



初回から38年連続で出場を続ける宇賀治孝一さん(81歳)の姿に今年も大きな声援が送られた



「ラストスパート!」競技場入口で選手たちを迎える観衆たち





# フィニッシュ

競技場まで9人の先頭集団が崩れることなく、優勝争いは史上類を見ないトラック勝負にもつれ込んだ。大観衆を興奮の渦に巻き込んだ激戦。制したのは王者フグだった。

THE 38th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON



マラソン男子のフィニッシュの瞬間、競技場が歓喜に沸いた



最後のひとりまで、ゴールする選手の健闘を讃える



ファースト・チャレンジ・アシストにより初出場した柴田選手(写真左)、斉藤選手(写真右)も見事完走を果たした。





さっきまでのライバルは、仲間。和やかなゴール後のひととき



大会ボランティアが、選手たちに寄り添いサポート







# 閉会式

激戦の後、笑顔に包まれた表彰式。優勝以下、上位入賞を果たした選手一人ひとりにメダルが贈られ、長谷尾雅通大会実行委員長の閉会宣言をもって、熱戦は幕を閉じた。



新たに設けられた来賓テラス席



閉会あいさつ／大会会長 大分県知事  
**広瀬 勝貞**  
HIROSE KATSUSADA



マラソン審判長  
**後藤 昌一**  
GOTO SHOUICHI



ハーフマラソン審判長  
**田崎 弘宣**  
TASAKI HIRONOBU



閉会宣言／大会実行委員長  
**長谷尾 雅通**  
HASEO MASAMICHI



健闘を讃える鈴木スポーツ庁長官と  
パロ駐日スイス大使









# 閉会式



マラソン男子 T34/53/54 優勝  
マルセル・フグ(スイス)  
MARCEL HUG



マラソン男子 T33/52 優勝  
佐藤 友祈(岡山県)  
SATO TOMOKI



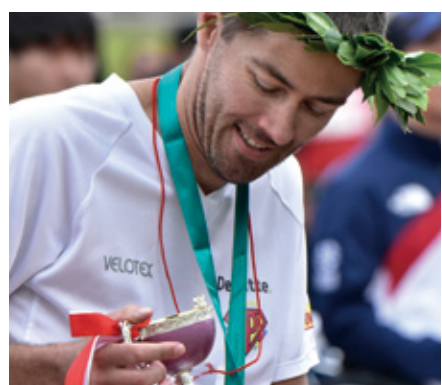




マラソン女子 T34/53/54 優勝  
**喜納 翼** (沖縄県)  
KINA TSUBASA



マラソン男子 T51 優勝  
**ピーター・ドウ・プレア** (南アフリカ)  
PIETER DU PREEZ





# 閉会式



ハーフマラソン男子 T34/53/54 優勝  
**百武 強士**(佐賀県)  
HYAKUTAKE TSUYOSHI



ハーフマラソン男子 T33/52 優勝  
**野田 昭和**(鳥取県)  
NODA AKIKAZU



ハーフマラソン男子 T51 優勝  
**清田 慎也**(熊本県)  
KIYOTA SHINYA



手を繋いで喜びを分かち合い、互いの健闘を讃え合う



最高齢92歳で参加の工藤金次郎さん







ハーフマラソン女子 T34/53/54 優勝  
**中山 和美**(神奈川県)  
 NAKAYAMA KAZUMI



ハーフマラソン女子 T33/52 優勝  
**木山 由加**(岡山県)  
 KIYAMA YUKA



新人賞  
**生馬 知季**(岡山県)  
 IKOMA TOMOKI



拍手のアーチに送られながら競技場を去る選手たち。「来年もまた会いましょう」



# 交歓の夕べ



大分県障がい者体育協会 会長  
首藤 忍 SHUTO SHINOBU

11/18 日 18:00~20:00 交歓の夕べ トキハ会館 5階  
sun



大分県立別府鶴見丘高等学校 箏曲部が奏でる音色にうっとり。海外の選手は日本の伝統楽器に興味津々





熱戦を繰り広げた選手、ボランティア、大会関係者約200名がレース後の交流会に参加。  
 同じ目標や思いを持つ人々が国や地域を超えて触れ合い、来年大会での再会を誓った。



毎年ここで会えることも喜び





# 協力者・ボランティア



陸上自衛隊 第41普通科連隊



大分県警察本部交通機動隊





通訳、会場設営、案内、沿道の清掃など、大会の舞台裏には企業や団体から参加した約2000人のボランティアの姿がある。選手の気持ちを汲み取る温かな姿勢に触れ、「大分だから走る」という選手も少なくない。



オムロン





# 協力者・ボランティア



ソニー



ホンダ



通訳ボランティアCan-Do



三菱商事



障害者スポーツ指導者協議会





富士通・富士通エフサス



デンソー



JA



ANA





# 協力者・ボランティア



連合大分大分地域協議会 (清掃ボランティア)





天皇陛下御在位三十年記念

第38回  
大分国際 **車いす** マラソン **資料編**

THE 38th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON









## 第38回大分国際車いすマラソン 結果概要

### ●気象状況 (大分陸上競技協会/午前10時発表)

・天候 晴れ ・気温 13.9℃ ・風向 南 ・風速 1.7m/秒 ・湿度 70%

### ●レース概況

第38回大分国際車いすマラソンは、11月18日(日)午前10時、大分県庁前をスタート、大分市宮陸上競技場をフィニッシュとする国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コースで行われた。

当日は、爽やかな秋晴れ青空の下、海外は15か国から45名、国内は29都道府県から178名、計223名の選手が出走。うちマラソン63名、ハーフマラソン142名の計205名が完走した。

マラソン男子、最速クラスの T34/53/54では、フィニッシュ手前まで9名の選手による混戦となり、激しいトップ争いが展開されたが、最後はマルセル・フグ選手(スイス)が僅差で抜け出し7回目の優勝を飾った。

T33/52では、佐藤友祈選手(岡山県)が大会2連覇、T51では、ピーター・ドゥ・プレア選手(南アフリカ)が大会3連覇で優勝を飾った。

マラソン女子 T34/53/54では、喜納翼選手(沖縄県)が巧みなレース展開で大会2連覇を果たした。

なお、初出場から5年以内のハーフマラソン国内最速選手に贈られる新人賞については、初出場の生馬知季選手(岡山県)が受賞した。

### ●記録等

#### 【マラソンの部】

##### 〔男子〕

T34/53/54優勝	マルセル・フグ(スイス)	1° 23' 59"
T33/52優勝	佐藤 友祈(岡山県)	1° 47' 57"
T51	ピーター・ドゥ・プレア(南アフリカ)	2° 37' 06"

##### 〔女子〕

T34/53/54優勝	喜納 翼(沖縄県)	1° 39' 36"
T33/52	出走者なし	
T51	出走者なし	

国内 1 位 鈴木 朋樹(千葉県) 1° 24' 00"

#### 【ハーフマラソンの部】

##### 〔男子〕

T34/53/54優勝	百武 強士(佐賀県)	46' 11"
T33/52優勝	野田 昭和(鳥取県)	53' 50"
T51優勝	清田 慎也(熊本県)	1° 24' 48"

##### 〔女子〕

T34/53/54優勝	中山 和美(神奈川県)	52' 59"
T33/52優勝	木山 由加(岡山県)	1° 11' 52"
T51	出走者なし	

新人賞 生馬 知季(岡山県) 男子 T34/53/54 4位 46' 21"



# マラソンの部 表彰者 / Prize Winners of marathon

## クラス別

### (1)男子〈T51〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	2° 37' 06"	76	ピーター・ドウ・プレア PIETER DU PREEZ	38	南アフリカ SOUTH AFRICA
2	2° 38' 45"	77	エルネスト・フォンセカ ERNESTO FONSECA	37	コスタリカ COSTARICA

### (2)女子〈T51〉

出走者なし

### (3)男子〈T33/52〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 47' 57"	68	佐藤 友祈 SATO TOMOKI	29	岡山県 JAPAN
2	1° 51' 34"	72	上与那原 寛和 UEYONABARU HIROKAZU	47	沖縄県 JAPAN
3	1° 55' 43"	71	クリスチャン・エデュアルド・トーレス CRISTIAN EDUARDO TORRES	37	コロンビア COLOMBIA

### (4)女子〈T33/52〉

出走者なし

### (5)男子〈T34/53/54〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 23' 59"	4	マルセル・フグ MARCEL HUG	32	スイス SWITZERLAND
2	1° 24' 00"	2	鈴木 朋樹 SUZUKI TOMOKI	24	千葉県 JAPAN
3	1° 24' 00"	15	ユ・ビョンフン YOO BYUNGHOON	46	韓国 KOREA

### (6)女子〈T34/53/54〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 39' 36"	58	喜納 翼 KINA TSUBASA	28	沖縄県 JAPAN
2	1° 44' 06"	59	マルグレット・ヴァンデンブロック MARGRIET VAN DEN BROEK	44	オランダ NETHERLANDS
3	1° 44' 45"	60	アリネ・ホチャ ALINE DOS SANTOS ROCHA	27	ブラジル BRAZIL

## 国内1位

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 24' 00"	2	鈴木 朋樹 SUZUKI TOMOKI	24	千葉県 JAPAN



# ハーフマラソンの部 表彰者 / Prize Winners of half marathon

## クラス別

### (1)男子 (T51)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name		年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories	
1	1° 24' 48"	418	清田 慎也	KIYOTA SHINYA	24	熊本県	JAPAN
2	1° 29' 29"	402	長崎 裕也	NAGASAKI YUYA	36	東京都	JAPAN
3	1° 35' 09"	425	チェ・ジェウン	CHOI JAEWOONG	30	韓国	KOREA

### (2)女子 (T51)

出走者なし

### (3)男子 (T33/52)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name		年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories	
1	0° 53' 50"	326	野田 昭和	NODA AKIKAZU	37	鳥取県	JAPAN
2	0° 58' 10"	334	松本 直幸	MATSUMOTO NAOYUKI	39	福岡県	JAPAN
3	0° 59' 41"	403	キム・スミン	KIM SU MIN	29	韓国	KOREA

### (4)女子 (T33/52)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name		年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories	
1	1° 11' 52"	376	木山 由加	KIYAMA YUKA	34	岡山県	JAPAN
2	1° 59' 51"	463	平川 華子	HIRAKAWA HANAOKO	27	熊本県	JAPAN

### (5)男子 (T34/53/54)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name		年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories	
1	0° 46' 11"	307	百武 強士	HYAKUTAKE TSUYOSHI	32	佐賀県	JAPAN
2	0° 46' 12"	448	チェン・マンタン	CHEN MAN TANG	29	中国	CHINA
3	0° 46' 14"	303	渡辺 習輔	WATANABE SHUSUKE	50	大分県	JAPAN

### (6)女子 (T34/53/54)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name		年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories	
1	0° 52' 59"	309	中山 和美	NAKAYAMA KAZUMI	35	神奈川県	JAPAN
2	0° 55' 12"	317	安川 祐里香	YASUKAWA YURIKA	25	神奈川県	JAPAN
3	1° 16' 30"	454	見崎 真未	MISAKI MAMI	16	熊本県	JAPAN

### 新人賞 (初参加から5年以内のハーフ国内1位)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name		年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories	
1	0° 46' 21"	456	生馬 知季	IKOMA TOMOKI	26	岡山県	JAPAN



# マラソン クラス別順位 / Rankings for Marathon in each class

## ●T51 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	2° 37' 06"	76	ピーター・ドウ・プレア	38	南アフリカ
2	2° 38' 45"	77	エルネスト・フォンセカ	37	コスタリカ
-	未 完 走	78	井上 聡	40	愛媛県

世界記録：ハインリッヒ・クーベール (ドイツ) 2° 23' 08" 1995 ベルリン  
 日本記録：井上 聡 (愛媛県) 2° 30' 32" 2006 サン・アントニオ  
 大会記録：ピーター・ドウ・プレア (南アフリカ) 2° 30' 53" 2016 第36回大分国際

## ●T51 女子 出走者なし

## ●T33/52 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 47' 57"	68	佐藤 友祈	29	岡山県
2	1° 51' 34"	72	上与那原 寛和	47	沖縄県
3	1° 55' 43"	71	クリスチャン・エデュアルド・トレス	37	コロンビア

世界記録：トーマス・ガイアシュペヘラー (オーストリア) 1° 40' 07" 2008 北京パラリンピック  
 日本記録：上与那原 寛和 (沖縄県) 1° 40' 10" 2008 北京パラリンピック  
 大会記録：サンティアゴ・サンツ (スペイン) 1° 43' 46" 2007 第27回大分国際

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
4	2° 00' 03"	70	高田 稔浩	53	福井県
5	2° 09' 27"	69	サンティアゴ・サンツ	38	スペイン
-	未 完 走	74	櫻井 悠也	25	愛知県

## ●T33/52 女子 出走者なし

## ●T34/53/54 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 23' 59"	4	マルセル・フグ	32	スイス
2	1° 24' 00"	2	鈴木 朋樹	24	千葉県
3	1° 24' 00"	15	ユ・ビョンフン	46	韓国
4	1° 24' 01"	1	山本 浩之	52	福岡県
5	1° 24' 01"	5	西田 宗城	34	大阪府
6	1° 24' 01"	13	久保 恒造	37	北海道
7	1° 24' 03"	3	エレスト・ヴァン ダイク	45	南アフリカ
8	1° 24' 04"	7	洞ノ上 浩太	44	福岡県
9	1° 24' 07"	8	吉田 竜太	37	東京都
10	1° 30' 13"	9	副島 正純	48	長崎県
11	1° 30' 14"	10	渡辺 勝	26	福岡県
12	1° 32' 13"	18	トリストアン・スミス	32	カナダ
13	1° 32' 32"	27	レオナルド・デ・メロ	23	ブラジル
14	1° 32' 35"	12	廣道 純	44	大分県
15	1° 32' 35"	17	河室 隆一	45	大分県
16	1° 32' 36"	36	カルロス・ピエーヘ	28	ブラジル
17	1° 32' 37"	16	吉田 高志	40	大阪府

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
18	1° 38' 05"	23	安岡 チョーク	45	東京都
19	1° 38' 06"	21	松永 仁志	46	岡山県
20	1° 38' 06"	22	ホン・ソンマン	42	韓国
21	1° 38' 07"	14	ハインツ・フライ	60	スイス
22	1° 38' 12"	11	ホセ・ゲラ	37	メキシコ
23	1° 39' 41"	26	ティアン・ボッシュ	38	南アフリカ
24	1° 41' 57"	25	佐藤 健	35	埼玉県
25	1° 44' 11"	24	グスタボ・モリーナ・マルチネス	37	スペイン
26	1° 44' 19"	31	エイトール・ドスサントス	34	ブラジル
27	1° 44' 25"	34	イ・ユノ	38	韓国
28	1° 46' 40"	32	西原 宏明	38	京都府
29	1° 46' 57"	35	枝川 哲也	36	兵庫県
30	1° 47' 18"	33	ユ・ヒョンデ	45	韓国
31	1° 52' 34"	29	安川 第五郎	54	福岡県
32	1° 56' 01"	28	笹原 廣喜	44	大分県
33	1° 59' 16"	30	坂元 幸雄	34	大分県
34	1° 59' 49"	40	山崎 正一	59	高知県



順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
35	1° 59' 59"	57	パク・ソンス	37	韓国
36	1° 59' 59"	56	イアン・ローデ	40	オーストラリア
37	2° 02' 51"	43	飯塚 裕治	45	島根県
38	2° 03' 44"	39	マシュー・デイヴィス	51	アメリカ
39	2° 08' 24"	46	藤原 修	55	大分県
40	2° 09' 06"	45	及川 幸司	50	宮城県
41	2° 12' 21"	47	馬本 節男	60	広島県
42	2° 12' 37"	42	鎌田 成利	36	徳島県
43	2° 13' 35"	37	永易 久和	56	神奈川県

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
44	2° 20' 50"	49	吉村 正年	46	愛知県
45	2° 30' 00"	53	リチャード・ジョセフ・エイジ	38	アメリカ
46	2° 30' 11"	52	安達 京三	59	島根県
47	2° 32' 26"	48	野々村 知幸	51	愛知県
48	2° 39' 09"	54	岩田 昇	70	愛知県
—	未 完 走	19	荻堂 盛助	71	沖縄県
—	未 完 走	44	ピーター・ホーキンス	54	アメリカ
—	未 完 走	50	小嶋 俊則	69	愛知県

世界記録：ハインツ・フライ (スイス) 1° 20' 14" 1999 第19回大分国際

日本記録：洞ノ上 浩太 (福岡県) 1° 20' 52" 2013 ソウル国際

大会記録：ハインツ・フライ (スイス) 1° 20' 14" 1999 第19回大分国際

### ●T34/53/54 女子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 39' 36"	58	喜納 翼	28	沖縄県
2	1° 44' 06"	59	マルグレット・ヴァンデンブロック	44	オランダ
3	1° 44' 45"	60	アリネ・ホチャ	27	ブラジル
4	1° 45' 19"	65	パネッサ・クリスチーナ・デ ソーザ	28	ブラジル

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
5	1° 45' 22"	66	ミシェル・ウィーラー	32	アメリカ
6	1° 46' 09"	62	アマンダ・マクグローリー	32	アメリカ
7	1° 51' 32"	64	パトリシア・ユーカー	29	スイス
8	2° 29' 27"	67	マルティナ・スノベック	32	イギリス

世界記録：マニュエラ・シャー (スイス) 1° 36' 53" 2018 ベルリン

日本記録：土田 和歌子 (東京都) 1° 38' 07" 2013 第33回大分国際

大会記録：マニュエラ・シャー (スイス) 1° 38' 07" 2013 第33回大分国際  
土田 和歌子 (東京都)



# ハーフマラソン クラス別順位 / Rankings for Half Marathon in each class

## ●T51 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 24' 48"	418	清田 慎也	24	熊本県
2	1° 29' 29"	402	長崎 裕也	36	東京都
3	1° 35' 09"	425	チェ・ジェウン	30	韓国
4	1° 36' 12"	420	平山 健悟	31	福岡県
5	1° 49' 29"	427	小倉 敬史	29	神奈川県

日本記録：三浦 尊 (愛知県) 1° 04' 09" 1999  
大会記録：三浦 尊 (愛知県) 1° 04' 09" 1999

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
-	未 完 走	434	甲斐 邦生	48	大分県
-	未 完 走	465	桑田 祐助	27	大分県
-	未 完 走	466	清水 佑太	32	愛媛県
-	未 完 走	467	山本 海斗	20	広島県
-	未 完 走	468	渡部 好史	44	大分県

第19回大分国際  
第19回大分国際

## ●T51 女子 出走者なし

## ●T33/52 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	0° 53' 50"	326	野田 昭和	37	鳥取県
2	0° 58' 10"	334	松本 直幸	39	福岡県
3	0° 59' 41"	403	キム・スミン	29	韓国
4	0° 59' 41"	354	キム・ジュニョン	35	韓国
5	1° 03' 18"	340	伊藤 竜也	32	福井県
6	1° 10' 24"	353	チョン・ジョンデ	33	韓国
7	1° 13' 04"	464	吉野 真旨	50	兵庫県
8	1° 17' 39"	398	岩上 豪一	55	鳥取県
9	1° 21' 25"	399	安野 祐平	28	鳥取県
10	1° 21' 27"	394	小出 公典	45	大分県

日本記録：上与那原 寛和 (沖縄県) 49' 38" 2008  
大会記録：佐藤 友祈 (静岡県) 53' 10" 2014

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
11	1° 23' 06"	413	山田 強	51	愛知県
12	1° 23' 08"	396	楠田 匠	27	福岡県
13	1° 24' 52"	404	川久保 一馬	68	佐賀県
14	1° 25' 22"	390	比嘉 三男	53	沖縄県
15	1° 33' 41"	410	関谷 真一	49	宮崎県
16	1° 38' 29"	416	西島 健一郎	54	熊本県
17	1° 52' 30"	430	洲鎌 敏美	61	沖縄県
-	未 完 走	426	久道 良夫	68	宮城県
-	未 完 走	458	工藤 金次郎	92	徳島県
-	未 完 走	459	新里 優	65	沖縄県

第4回長野  
第34回大分国際

## ●T33/52 女子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 11' 52"	376	木山 由加	34	岡山県
2	1° 59' 51"	463	平川 華子	27	熊本県
-	未 完 走	461	中川 みか	22	大分県

日本記録：八巻 智美 (福島県) 1° 03' 09" 2008  
大会記録：ジェニー・ルンドブラッド (スウェーデン) 58' 03" 2002

第4回長野  
第22回大分国際

## ●T34/53/54 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	0° 46' 11"	307	百武 強士	32	佐賀県
2	0° 46' 12"	448	チェン・マンタン	29	中国
3	0° 46' 14"	303	渡辺 習輔	50	大分県
4	0° 46' 21"	456	生馬 知季	26	岡山県
5	0° 46' 21"	306	西 勇輝	24	東京都
6	0° 46' 21"	305	佐矢野 利明	30	大分県
7	0° 46' 22"	301	武村 浩生	30	福岡県
8	0° 46' 24"	302	大津 圭介	51	福岡県
9	0° 50' 18"	304	寒川 進	50	京都府
10	0° 50' 20"	311	炭谷 延幸	41	福岡県
11	0° 50' 21"	318	山口 修平	32	大分県
12	0° 50' 22"	321	橋本 優樹	35	福岡県
13	0° 50' 25"	312	田中 祥隆	43	福岡県
14	0° 50' 26"	310	吉野 誠二	45	大分県
15	0° 51' 26"	341	ジョン・ジェソク	31	韓国
16	0° 52' 18"	327	木村 勇聖	19	長崎県
17	0° 52' 50"	443	コウ・ショウ	30	中国
18	0° 52' 58"	320	岩下 啓三	43	熊本県
19	0° 52' 58"	451	中井 康彦	39	大阪府
20	0° 53' 02"	313	辰巳 晃一	54	愛知県
21	0° 53' 51"	440	岸澤 宏樹	22	大阪府

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
22	0° 53' 57"	373	脇山 陸久	20	佐賀県
23	0° 53' 58"	436	ウー・ザアユエン	20	中国
24	0° 54' 05"	431	平澤 三七	69	長野県
25	0° 54' 06"	314	藤川 泰博	68	兵庫県
26	0° 54' 08"	316	西原 健一	55	高知県
27	0° 56' 05"	329	川谷 功	59	長崎県
28	0° 56' 06"	323	佐野 純一郎	37	京都府
29	0° 56' 10"	324	中田 真也	40	長野県
30	0° 56' 47"	335	能島 孝洋	36	岡山県
31	0° 56' 51"	344	橋爪 淳	56	神奈川県
32	0° 56' 55"	330	三浦 智晴	51	大分県
33	0° 56' 56"	315	渡邊 敏貴	51	東京都
34	0° 58' 04"	339	那須 広明	56	鳥取県
35	0° 58' 08"	352	馬場 達也	29	東京都
36	0° 58' 08"	319	山本 秀明	42	広島県
37	0° 58' 09"	332	安達 新一	55	熊本県
38	0° 58' 14"	338	鈴木 俊光	62	静岡県
39	0° 58' 15"	322	長田 弘幸	55	北海道
40	0° 59' 42"	351	齋藤 智之	46	埼玉県
41	0° 59' 43"	433	池田 康広	61	京都府
42	0° 59' 44"	333	福場 輝昭	71	山口県



順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
43	0° 59' 48"	450	友岡 昭二	63	愛知県
44	0° 59' 55"	372	松尾 健次	50	佐賀県
45	0° 59' 58"	358	城 隆志	58	大分県
46	1° 00' 08"	337	小山 敏光	46	宮城県
47	1° 00' 28"	347	村上 勝也	57	佐賀県
48	1° 01' 28"	356	笹原 拓歩	18	福岡県
49	1° 01' 39"	362	鬼村 正人	57	島根県
50	1° 01' 52"	453	前田 純一	49	長崎県
51	1° 02' 12"	383	越智 高士	26	広島県
52	1° 02' 33"	348	片倉 政人	59	沖縄県
53	1° 02' 51"	371	前田 究	47	鹿児島県
54	1° 03' 07"	350	廣田 琢磨	38	愛知県
55	1° 03' 26"	325	免出 悠希	17	広島県
56	1° 04' 31"	365	富川 文男	66	山口県
57	1° 04' 31"	437	植田 一弥	59	静岡県
58	1° 04' 33"	336	フゴー・ミュラー	55	スイス
59	1° 04' 34"	359	佐藤 隆信	56	大分県
60	1° 04' 34"	349	山入端 清宗	66	沖縄県
61	1° 04' 34"	360	小川 敬	60	宮城県
62	1° 04' 48"	389	新地 亮平	37	鹿児島県
63	1° 05' 39"	374	三浦 久人	26	熊本県
64	1° 06' 06"	342	海野 剛	43	静岡県
65	1° 06' 42"	355	オン・ユノ	39	韓国
66	1° 06' 42"	439	内賀島 守	57	熊本県
67	1° 06' 46"	407	内田 琢馬	16	佐賀県
68	1° 06' 47"	447	田中 浩貴	27	兵庫県
69	1° 07' 54"	363	後 義春	62	福井県
70	1° 08' 06"	401	ジョン・サンイル	38	韓国
71	1° 08' 43"	381	津崎 裕之	50	熊本県
72	1° 08' 51"	361	松浦 正治	65	宮城県
73	1° 08' 59"	345	日野浦 紳	70	広島県
74	1° 10' 12"	364	塩地 優	30	大分県
75	1° 10' 27"	379	竹内 信広	42	熊本県
76	1° 11' 24"	346	吉川 勇	65	大分県
77	1° 12' 42"	357	ピンス・カビシア	56	スイス
78	1° 12' 48"	393	大城 盛昭	63	沖縄県

日本記録：山本 浩之 (福岡県) 40' 54" 2015 2015はまなす  
大会記録：渡辺 勝 (福岡県) 43' 46" 2016 第36回大分国際

### ●T34/53/54 女子

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	0° 52' 59"	309	中山 和美	35	神奈川県
2	0° 55' 12"	317	安川 祐里香	25	神奈川県
3	1° 16' 30"	454	見崎 真未	16	熊本県
4	1° 16' 33"	385	坂元 智香	36	大分県
5	1° 26' 59"	408	奥谷 いつ子	59	愛知県

日本記録：畑中 和 (兵庫県) 48' 56" 2000 第2回福井  
大会記録：土田 和歌子 (東京都) 49' 36" 2000 第20回大分国際

### ●ファースト・チャレンジ・アシスト (再掲)

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
83	1° 16' 16"	472	柴田 凌	24	大分県
106	1° 39' 30"	470	斉藤 竜一	18	大分県

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
79	1° 12' 56"	400	大橋 昭文	33	愛知県
80	1° 14' 12"	369	原田 耕一	61	大分県
81	1° 15' 12"	382	後藤 忠正	63	熊本県
82	1° 15' 12"	384	酒井 俊二	65	愛知県
83	1° 16' 16"	472	柴田 凌	24	大分県
84	1° 16' 19"	452	野田 浩二	51	大分県
85	1° 16' 33"	455	山本 行文	64	熊本県
86	1° 16' 34"	366	藤田 太士	40	島根県
87	1° 17' 40"	380	外山 哲功	64	宮城県
88	1° 18' 25"	386	菊谷 清	52	長崎県
89	1° 20' 59"	444	坂口 茂行	57	熊本県
90	1° 22' 05"	412	宇都田 広樹	22	兵庫県
91	1° 22' 42"	343	山北 泰士	20	佐賀県
92	1° 23' 51"	378	津嶋 廣美	75	宮城県
93	1° 24' 54"	406	岡田 勇	47	埼玉県
94	1° 24' 56"	421	坂本 悠弥	24	熊本県
95	1° 25' 17"	411	中塚 翔稀	22	京都府
96	1° 26' 38"	388	荒牧 孝幸	68	広島県
97	1° 27' 44"	391	川上 勝三郎	64	島根県
98	1° 27' 44"	405	嘉松 一男	85	長崎県
99	1° 29' 47"	419	宮田 実	68	福岡県
100	1° 31' 57"	442	クリシュナ・ラージュ・チョドリ	36	ネパール
101	1° 34' 02"	414	森永 忠廣	61	佐賀県
102	1° 35' 00"	422	井崎 英明	49	大分県
103	1° 38' 35"	387	原野 優季	36	佐賀県
104	1° 39' 14"	415	西山 聡	64	宮城県
105	1° 39' 20"	441	木下 正隆	29	熊本県
106	1° 39' 30"	470	斉藤 竜一	18	大分県
107	1° 40' 53"	429	吉廣 匡介	55	大分県
108	1° 45' 08"	428	木下 厚志	32	佐賀県
109	2° 02' 14"	432	井上 政一	66	北海道
-	未完走	409	橋立 太	55	福岡県
-	未完走	438	宇賀治 孝一	81	大分県
-	未完走	449	角田 章則	69	鳥取県
-	未完走	460	武久 宏利	67	大分県



# 第38回大分国際車いすマラソン 国、都道府県別の出走者数

The 38th Oita International Wheelchair Marathon The Number of Participants of Countries & Territories

## 国内参加者

Japanese Participants

都道府県名 Prefecture	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total		
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	
北海道	1		2		3		3
青森県							
岩手県							
宮城県	1		2		3		3
秋田県							
山形県							
福島県							
茨城県							
栃木県							
群馬県							
埼玉県	1		2		3		3
千葉県	1				1		1
東京都	2		4		6		6
神奈川県	1		2	2	3	2	5
新潟県							
富山県							
石川県							
福井県	1		2		3		3
山梨県							
長野県			2		2		2
岐阜県							
静岡県			3		3		3
愛知県	5		6	1	11	1	12
三重県							
滋賀県							
京都府	1		4		5		5
大阪府	2		2		4		4
兵庫県	1		4		5		5
奈良県							
和歌山県							
鳥取県			5		5		5
島根県	2		3		5		5
岡山県	2		2	1	4	1	5
広島県	1		6		7		7
山口県			2		2		2
徳島県	1		1		2		2
香川県							
愛媛県	1		1		2		2
高知県	1		1		2		2
福岡県	4		11		15		15
佐賀県			10		10		10
長崎県	1		5		6		6
熊本県			13	3	13	3	16
大分県	5		21	3	26	3	29
宮崎県			6		6		6
鹿児島県			2		2		2
沖縄県	2	1	6		8	1	9
計	37	1	130	10	167	11	178



## 海外参加者

Foreign Participants

国または地域名 Country & Territory	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total		
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	
オーストラリア (AUSTRALIA)	1				1		1
ブラジル (BRAZIL)	3	2			3	2	5
カナダ (CANADA)	1				1		1
コロンビア (COLOMBIA)	1				1		1
中国 (CHINA)			3		3		3
コスタリカ (COSTARICA)	1				1		1
韓国 (KOREA)	5		7		12		12
メキシコ (MEXICO)	1				1		1
ネパール (NEPAL)			1	2	1	2	3
オランダ (NETHERLANDS)		1				1	1
南アフリカ (SOUTH AFRICA)	3				3		3
スペイン (SPAIN)	2				2		2
スイス (SWITZERLAND)	2	1	2		4	1	5
イギリス (UK)		1				1	1
アメリカ (U.S.A.)	3	2			3	2	5
計	23	7	13	2	36	9	45

## 参加者（種目集計）

Participants

参加者数 Participants	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total	
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female
国内 Japanese Participants 29都道府県	37	1	130	10	167	11
	38		140		178	
海外 Foreign Participants 15か国	23	7	13	2	36	9
	30		15		45	
合計 Total 16か国	60	8	143	12	203	20
	68		155		223	



# ～天皇陛下御在位三十年記念～

## 第38回大分国際車いすマラソン実施要綱

### 1 目的

この大会は、日本国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が車いすマラソンを通じて、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、広く県民が障がいのある方についての関心と理解を深めることを目的とする。

### 2 名称

天皇陛下御在位三十年記念 第38回大分国際車いすマラソン

### 3 主催

大分県、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、大分市、大分合同新聞社、社会福祉法人大分県社会福祉協議会、大分県障がい者体育協会

### 4 公認

世界パラ陸上競技連盟 (World Para Athletics)

(この大会は、WPA Approved Eventとして公認を受けている。マラソンについては、国際パラリンピック委員会 (IPC) 選手ライセンス登録が完了し、かつ国際クラスを保持する選手の結果及び記録のみ、WPAの公認対象となる。なお、ハーフマラソンの全結果は、WPAの公認対象ではない。)

### 5 主管

一般財団法人大分陸上競技協会

### 6 共催

株式会社大分放送

### 7 後援

外務省、厚生労働省、スポーツ庁、大分県教育委員会、大分市教育委員会、公益財団法人大分県体育協会、一般社団法人大分県身体障害者福祉協会、社会福祉法人大分合同福祉事業団、社会福祉法人太陽の家、社会福祉法人大分県共同募金会、公益社団法人大分県理学療法士協会、NHK 大分放送局、株式会社テレビ大分、大分朝日放送株式会社、株式会社エフエム大分

### 8 協賛

オムロン株式会社、ソニー株式会社、本田技研工業株式会社、三菱商事株式会社、株式会社デンソー、株式会社本田技術研究所、株式会社富士通エフサス、富士通株式会社、新日本製薬株式会社、株式会社大分銀行、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、株式会社九電工、株式会社ジョイフル、キヤノン株式会社、株式会社アソウ・ヒューマニーセンター、株式会社シップス、ジブラルタ生命保険株式会社、清水建設株式会社、株式会社エーワン、公益社団法人大分県薬剤師会、株式会社マルミヤストア、全日本空輸株式会社、全国共済農業協同組合連合会、株式会社別大興産、東京海上日動火災保険株式会社、社会福祉法人わかば会清流の郷、第一生命保険株式会社、株式会社ジェイテック、鬼塚電気工事株式会社、株式会社オートボックスセブン、明野中央病院、株式会社ネオマルス、ファイテン株式会社 計33社

### 9 協力

大分県警察本部、陸上自衛隊第41普通科連隊、大分市交通指導員連合会、日本赤十字社大分県支部、国立大学法人大分大学、別府重度障害者センター、社会医療法人恵愛会大分中村病院、社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター、大分県障害者スポーツ指導者協議会、株式会社日本航空、九州旅客鉄道株式会社

### 10 日時

平成30年11月17日 (土)  
 8時00分～15時00分 選手受付・クラス分け〈クラス分け要〉  
 (大分市営陸上競技場)  
 12時00分～15時00分 選手受付〈クラス分け不要〉  
 (大分県庁舎)  
 16時30分～16時50分 開会式 (ガレリア竹町ドーム広場)  
 16時50分～17時10分 パレード (市内中心部商店街)  
 17時30分～18時00分 有力選手記者会見  
 (ガレリア竹町ドーム広場)

平成30年11月18日 (日)  
 8時00分～9時20分 手荷物・生活用車いすの受付  
 (大分城址公園)  
 8時00分～9時20分 競技用車いすの検定、ロゴチェック  
 (大分城址公園)  
 8時00分～9時25分 ウォームアップ (大分市役所周辺)  
 9時25分～9時45分 プレラインアップ (大分市役所東側)  
 10時00分 マラソンスタート (大分県庁前)  
 10時03分 ハーフマラソンスタート (大分県庁前)  
 13時20分～ 閉会式・表彰 (大分市営陸上競技場)  
 18時00分～20時00分 交歓のタベ (トキハ会館5階)

### 11 実施種目及びコース

マラソン (42.195km)  
 大分市内 (国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース)

ハーフマラソン (21.0975km)

大分市内 (国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース)

### 12 参加資格

平成30年11月18日現在、満14歳以上の者で下記の条件を満たす者とする。

#### 【マラソン】

- ①国内選手については、身体障害者手帳を所持する車いす使用者、かつ日本パラ陸上競技連盟に登録した者で、主催者が認定した者
- ②外国・地域選手については、車いす使用者、かつ各国の国際パラリンピック委員会に加盟した団体、又はそれに該当する団体に登録した者で、主催者が認定した者

#### 【ハーフマラソン】

- ①国内選手については、身体障害者手帳を所持する車いす使用者で、主催者が認定した者
- ②外国・地域選手については、車いす使用者で、主催者が認定した者

### 13 参加料

マラソン5,000円、ハーフマラソン1,000円とする。参加料は、レース前日の選手受付において現金で徴収する。

### 14 競技規則

World Para Athletics 競技規則 (大会開催日に適用となる最新のWPA 競技規則) 及び別に定める本大会申合せ事項による。参加するすべての選手にWPA 競技規則の広告に関する規程が適用される。

### 15 クラス分け

- (1)マラソン、ハーフマラソンとも、T51、T33/52、T34/53/54の3クラスに分ける。
- (2)クラス分けが必要な選手については、大分市営陸上競技場において判定する。

なお、この大会で行われるクラス分けは、日本国内では有効であるが、WPAの国際クラスとしては承認されるものではない。

### 16 ドーピング検査

本大会では、ドーピング検査を実施する。

### 17 表彰

- (1)マラソン・ハーフマラソンとも男女別・クラス別に1位から3位を表彰する。
- (2)マラソンにおいて一定以上の成績をあげた選手に対して、賞金を授与する。金額については、別に定める。
- (3)順位決定及び賞金の授与には、WPAにおける公認や選手登録の有無は影響しない。

### 18 申込方法

参加申込書に必要事項を明記し、顔写真2枚を添付の上、平成30年8月31日(金)までに大会事務局あて送付すること(当日消印有効。なお、メールによる申込みの場合は、顔写真の画像ファイルを1枚添付すればよい)。

### 19 競技中の事故

競技中に事故が発生した場合には、応急の処置については主催者において実施するが、治療費は原則として選手の負担とする(健康保険証を持参すること)。

また、傷害保険の加入については、主催者において行う。

### 20 雨天時の取扱い

雨天時においても原則として競技を実施する。

### 21 大会中止基準及び緊急時の対応

別に定める大分国際車いすマラソン危機対応マニュアルに基づき対応する。

### 22 健康管理

出走における健康管理については、自己責任とする。

### 23 個人情報の取扱い

主催者及び大会事務局は個人情報保護に関する法令を遵守する。なお、取得した個人情報は参加資格の審査、プログラム編成及び作成、応援チラシ等の印刷物の作成、報道機関からの問い合わせ、広報活動、記録発表並びにその他競技運営に必要な用途に限り利用する。

### 24 大会事務局

大会事務局は、大分県福祉保健部障害者社会参加推進室内、大分県障がい者体育協会に置く。

所在地/〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号  
 TEL 097-533-6006 FAX 097-506-1736  
 大分国際車いすマラソン事務局メールアドレス  
 kurumaisu-marathon@pref.oita.lg.jp  
 大分国際車いすマラソンホームページ URL (アドレス)  
 www.kurumaisu-marathon.com



## 大分国際車いすマラソン危機対応マニュアル

### I 趣旨

このマニュアルは、大分国際車いすマラソンの中止基準及び緊急事案発生時の対応について、大会本部、関係者の対応に必要な事項を定めるものとする。

### II 大会中止基準

- (1)大分地方気象台が、大分市に警報(大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、高潮)を発表したとき又は発表するおそれがあるとき。
- (2)県内で震度5以上の地震を観測し、大分県に災害対策本部が設置されたとき。
- (3)県内に津波警報(大津波)が発表され、大分県に災害対策本部が設置されたとき。
- (4)その他の災害で大分県に災害対策本部が設置されたとき。
- (5)コース上で大規模な事故、事件、火災、ガス漏れ、水道管破裂、道路陥没、停電等により、レース運営に支障を来す事案が発生したとき。
- (6)全国瞬時警報システム(Jアラート)が発令され安全確保ができないとき。
- (7)国内で大災害が発生したとき、又は社会的に大きな事件等が発生したとき。
- (8)ただし、上記(1)~(7)の場合であっても、大会会長が実施可能と判断し、大会を開催する場合がある。

### III 判断方法(レース前)

大会事務局により、下記の日程で開催検討会議を逐次実施し開催の可否について検討する。

なお、検討にあたっては、大会審判長及び大会技術代表の意見を反映すること。

- ①レース7日前
- ②レース前日 午前10時
- ③レース当日 午前4時

最終決定は開催検討会議の結果をふまえ、大会会長が判断する。

### IV 緊急事案発生時の対応

大会期間中に緊急事案が発生し、又は発生するおそれがある場合は、大会本部及び関係者において、事態に対処するものとする。

#### (1)想定される緊急事案の種類

事案の態様	種別
自然災害	①暴風雨 ②地震 ③津波 ④噴火 ⑤その他大規模な災害
大規模な事件	⑥弾道ミサイル発射 ⑦爆破 ⑧無差別テロ ⑨毒劇物散布(異臭騒ぎ含む) ⑩各事案の予告 ⑪不審物(者)の発見
大規模な事故	⑫爆発 ⑬火災 ⑭ガス漏れ ⑮水道管破裂 ⑯道路陥没 ⑰停電

#### (2)対処行動

緊急事案が発生した場合は、迅速かつ確に以下の措置を講ずる。

#### ア 大会関係者等への情報伝達と避難準備

大会本部は大会関係者等に対し、発生した緊急事案を正確に伝えとともに、混乱をきたさないよう、場内放送、無線及び携帯電話による周知、大会協力者の口頭、その他あらゆる手段により、大会関係者等に対して周知を図り、必要に応じて避難準備等を促すものとする。

#### イ 選手及び観客への情報伝達と避難準備

緊急車両、最終通告車等によるアナウンス並びにコース付近での大会協力者の口頭など、その他あらゆる手段により選手及び観客に対して周知を図り、必要に応じて避難準備等を促すものとする。

#### ウ 救護活動

負傷が発生した場合は、可能な範囲で身元確認に努めるとともに、安全な場所に誘導し、到着した消防(救急隊)に引き継ぐものとする。

#### エ 避難誘導及び残留者の確認

避難誘導に際しては、避難行動の支障となる物品を撤去し、安全確保対策を行うとともに、自らの行動に制約のある障がい者、乳幼児等、避難行動要支援者に配慮を行いながら、誘導するものとする。

なお、避難誘導中に負傷者又は逃げ遅れた者を発見した場合は、大会関係者が相互に連携し、救護又は誘導に努めるとともに、対応が不可能と判断した場合は、速やかに警察・消防に引き継ぐものとする。

#### オ スタート後のレース中止による選手の収容

コース上の選手を収容し、収容車ほかコース配置車両を総動員して大分市宮陸上競技場又は大会本部が指定する場所に到着させる。

## 第38回大分国際車いすマラソン申合せ事項

本大会は、World Para Athletics 競技規則(大会開催日に適用となる最新のWPA 競技規則)及び大会申合せ事項により実施する。

- 1 本大会は、マラソン、ハーフマラソンを実施する。
- 2 マラソンとハーフマラソンのスタートは、時間差スタートとし、時間差は3分とする(男女共通)。
- 3 競技者は、衣類及び車いすについて、WPA 競技規則の広告に関する規程を遵守しなければならない。
- 4 競技者は、スタートラインからフィニッシュラインまで、コース内の決められた走路を走行する。
- 5 本大会では、種目(マラソン・ハーフマラソン)、クラス又は性別の異なる選手の背後を5m以内の距離で追走する行為(ドラフティング)を禁止する。
- 6 競技者が走行中に他の競技者の走行を故意に妨害した場合は、失格とする。
- 7 競技者は、ヘルメットを着用しなければならない。
- 8 競技者が走行中に転倒した場合は、競技役員及び警察官による介助のみ受けられる。ただし、競技者に有利になるような介助は受けてはならない。
- 9 競技中における車いす修理の援助は、競技役員にかぎり許可する。
- 10 競技者は、走行中、腕章をつけた明確に識別できる公式医務員及び競技役員から競技中止を命ぜられたときは、直ちに競技を中止しなければならない。
- 11 競技者は、競技役員及び警察官の指示に従わなければならない。
- 12 競技者は競技中、下肢のいかなる部分も地面又はトラックに接触してはならない。
- 13 クラス分けについては、別紙の国際クラス分け表による。
- 14 本大会では、ドーピング検査を実施する。
- 15 関門の制限時間を次のとおり設ける。  
(マラソンの部)  
5km地点……………30分00秒  
15km地点……………1時間00分00秒  
30km地点……………2時間00分00秒  
フィニッシュ地点……3時間00分00秒  
(ハーフマラソンの部)  
5km地点……………30分00秒  
10km地点……………57分00秒  
15km地点……………1時間27分00秒  
フィニッシュ地点……2時間07分00秒  
制限時間を越えた競技者は、関門に到達していなくても、直ちに収容車に収容する。
- 16 水の供給については、次のとおりとする。  
(1) 水供給所を次のとおり設ける。  
マラソンの部……………10km、20km、30km、40km地点付近  
ハーフマラソンの部……10km、20km(マラソン40km地点と兼ねる)地点付近  
(2) 主催者が用意するものは水だけとし、清涼飲料水は用意しない。  
(3) 競技者は、主催者が設けた場所以外で他人から飲食物やスポンジなどを受け取った場合は、失格とする。なお、主催者が設けた場所では、競技役員の介助を受けてもよい。  
(4) 各給水所にて、競技者に対する霧吹きによる水の噴霧を行う。希望する競技者は各給水所にて競技役員に申し出ることとし、噴霧は競技役員が行い、各給水所以外の場所では行わない。
- 17 車いすについては、次のとおりとする。  
(1) 車いすは最低でも2つの大きな車輪と1つの小さな車輪から成るものとし小さな車輪は、車いすの前方になければならない。  
(2) 車いすのフレームのいかなる部分も前輪の車軸を超えて前方に突き出ているはならず、また2つの後輪の車軸を結んだ幅より広く突き出ているはならない。車いす本体の地面からの高さは最高50cmとする。  
(3) 車いすのいかなる部分も後輪の最後部を結んだ垂直面から後方に突き出ているはならない。  
(4) 後輪、前輪の直径は十分に空気を入れたタイヤを含んでそれぞれ70cm、50cmを超えてはならない。  
(5) 各大輪には平らで円形のプッシュリムをただ1つ付けることができる。ただし、この規則は選手受付時に実施するクラス分けの結果と技術代表の判断があれば、片腕で車いすを操作する競技者のためにこの規則を変更できる。  
(6) 車いすを推進するいかなる機械的ギアやレバーも使用してはならない。  
(7) トラック及び道路競技ではミラーの使用を禁止する。  
(8) 機械的操縦装置は腕で操作するもののみ認められる。  
(9) 競技者は前輪を手動で左右に動かすことができなければならない。  
(10) フェアリングの使用又は空気力学的な能力を向上させるように特別に設計された車いすやそれに類似した装置の使用は禁止する。  
(11) 車いすは招集場で測定され、競技開始前にその場を離れることはできない。いったん検査を受けた車いすであっても、競技開始前または終了後に競技役員が再検査することがある。  
(12) 前述の全ての規則に従うのは競技者の責任であり、いかなる競技も競技者が車いすを調整するために遅れることがあってはならない。



## 【別紙】 国際クラス分け表

### T51

このクラスの選手は通常、肘関節屈曲、手関節背屈の筋力がグレード5あり、肩関節の筋は筋力低下がみられ、特に大胸筋や上腕三頭筋の筋力はグレード0～3である。通常、体幹の筋力は機能しない。

肘関節の屈筋と、手関節の背屈筋を用いて駆動する。膝の上に顎を置いて、体幹を真っすぐにして座っている。脊髄損傷の神経残存レベルC5～6レベルと同等の活動制限がある。

### T33/52

#### T33

四肢麻痺、三肢麻痺、重度の片麻痺-中等度（非対称性または対称性）の四肢麻痺、またはより機能の良い側の障害上肢にほぼ完全な筋力があり車いすを使用する重度の片麻痺。選手がより機能の良い側の障害上肢にほぼ完全な機能を持つ片麻痺か三肢麻痺の状態を呈しない限り、このクラスにアテトーゼの選手が含まれることは稀である。自立して車いすを推進することができる。

**上肢**—少なくとも障害のある上肢は伸展とフォロースルーの制限がある。痙性グレード2の中等度の制限。障害のある手が円筒状と球状の握りを示すことがある。

**体幹**—車いすを力強くプッシュする時、前方への体幹の動きは、伸展痙性によってしばしば制限される。痙性グレードは2。

**下肢**—痙縮グレード3～4。いくつかの明らかな機能が、トランスファー時に観察することができる。介助または歩行支援用具を使って歩行ができるかもしれないが、短距離のみである。

T33とT34の違いは、車いす駆動時の体幹の動きと、手の機能が重要である。もしも、駆動動作時に、すばやい体幹運動を使うこと、または上肢運動の明らかな非対称性、もしくは握りとリリースに非常に貧しい能力を示した場合は、クラスT33である。

片上肢で車いすを駆動する場合、ロングストロークや素早い握り、リリースを行っていても、T33である。

#### T52

このクラスの選手は通常、肩・肘・手関節の筋力は正常である。手指屈伸筋力は手内筋の萎縮を伴って正常ではない。駆動には肩・肘・手関節を用いている。通常、体幹筋力は機能しない。T53、T54のクラスと同じようなグローブテクニックを用いる場合もある。脊髄損傷の神経残存レベルC7～8と同等の活動制限がある。

### T34/53/54

#### T34

**両麻痺**—中等度から重度。上肢と体幹の障害（制限と問題）は最小限で機能は良好。

**上肢**—上肢は、多くの場合、正常の機能を示す。関節可動域の最小限の制限があるが、ほぼ正常なフォロースルーが可能で、投げたり、駆動もほぼ正常である。手の機能は正常で、すべてのスポーツで見られるように、つかみやすい握りが可能である。制限があるとすれば、早く細かい運動で見られる。両麻痺は上肢よりも下肢の方がより痙性が強い。痙性グレード1～2。手、上肢、体幹を機能的に動かすことが可能である。

**体幹**—痙縮グレード1～2。車いす駆動時の体幹の動きは最小限の制限。いくつかの選手は疲労で痙性が増強することもあるが、適切なポジショニングで克服することができる。立位時、バランスは補助器具を使用しても不良（poor）である。

**下肢**—中等度から重度。両下肢とも痙性グレードは3～4。通常、補助器具を使用せずに長距離歩行はできない。車いすの駆動では長く、力強い駆動、素早い把持とリリースが可能である。しかし、手の細かい動きが影響を受けるかもしれない。駆動時に、これらの細かい動きは必須ではない。体幹の前方および後方の強い動きは、上肢のストロークをサポートしている。これらの体幹運動が起らない場合には、体幹はバランスが取れており、上肢の動きのための安定性を提供している。車いすは曲線を走行する時、体幹はバランスを崩すことはない。

#### T53

このクラスの選手は、正常な上肢機能を持ち、腹筋と下部の背筋は機能しない。腹筋の機能を補うために、体幹を水平に近づけるといった様々なテクニックを用いる。一般的に加速の時には、体幹を下方に保持しておくための腹筋の機能がいないため体幹は膝から離れて起きる；駆動中、下方への自動的な体幹の運動はみられない。大抵の場合、代償機能を調整するために駆動サイクルは制限される。脊髄損傷の神経残存レベルT1～7と同等の活動制限がある。

#### T54

このクラスの選手は、正常な上肢筋力を持ち、体幹をコントロールする能力は部分的なものから正常までの幅を持っている。このグループの選手の中には有効な下肢の筋力を持っている選手もいることがある。リムに駆動の力が加えられた時に、体幹を下方に保持するための正常な体幹コントロールができる。大抵の場合、駆動時のサイクルはスムーズである。

車いす上で身体を起き上がり、回旋する筋力を加えることによって車いすの方向転換をすることができる。脊髄損傷の神経残存レベルT8～S4レベルと同等の活動制限がある。

(※) 上記は、日本版クラス分けマニュアルから抜粋したものであり内容が一部異なる場合があります。詳しくは、日本パラ陸上競技連盟ホームページにて最新版をご参照になるか、大会事務局までお問い合わせください。

<http://jaafd.org/contents/code/committee3>



## 【第38回大会役員】(Executive Committee Members)

大会会長	大分県知事		広瀬 勝 貞
副会長	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会	会長	鳥原 光 憲
副会長	一般社団法人日本パラ陸上競技連盟	会長	増田 明 美
副会長	大分市長		佐藤 樹一郎
副会長	大分合同新聞社	代表取締役社長	長野 景 一
副会長	社会福祉法人大分県社会福祉協議会	会長	草野 俊 介
副会長	大分県障がい者体育協会	会長	首藤 忍
顧問	オムロン株式会社	代表取締役社長	山田 義 仁
顧問	一般財団法人大分陸上競技協会	会長	小手川 強 二
顧問	大分県教育委員会	教育長	工藤 利 明
顧問	大分市教育委員会	教育長	三浦 享 二
顧問	公益財団法人大分県体育協会	会長	広瀬 勝 貞
顧問	一般社団法人大分県身体障害者福祉協会	会長	佐藤 一 夫
顧問	社会福祉法人大分合同福祉事業団	理事長	長野 健
顧問	社会福祉法人太陽の家	理事長	山下 達 夫
顧問	大分県警察本部	本部長	石川 泰 三
顧問	陸上自衛隊第41普通科連隊	連隊長	山田 憲 和
参与	大分県土木建築部	部長	阿部 洋 祐
参与	大分県警察本部交通部	部長	原田 賢 二
参与	大分市土木建築部	部長	長野 保 幸
参与	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	理事・技術委員長	三上 真 二
参与	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	理事・医学委員長	陶山 哲 夫
参与	大分合同新聞社	取締役新聞事業本部長	佐藤 政 昭
参与	別府重度障害者センター	所長	三好 尉 史
委員長	大分県福祉保健部	部長	長谷尾 雅 通
副委員長	大分市福祉保健部	部長	小畑 裕 之
副委員長	大分合同新聞社	執行役員マーケティング統括局長	伊達 英 寿
副委員長	一般財団法人大分陸上競技協会	理事長	船越 武 典
委員	大分県教育庁	体育保健課長	井上 倫 明
委員	大分県警察本部交通部	交通規制課長	崎尾 敬
委員	大分県警察本部交通部	交通機動隊長	中園 信次郎
委員	大分中央警察署	署長	中津留 三 次
委員	大分東警察署	署長	三浦 一 也
委員	大分市福祉保健部	福祉事務所次長兼障害福祉課長 兼障害者芸術文化祭担当	原田 耕 一
委員	大分市企画部	次長兼スポーツ振興課長	三好 正 昭
委員	大分合同新聞社	マーケティング統括局 ディレクター兼イベント事業部長	甲斐 浩 司
委員	株式会社大分放送	取締役営業局長	兼子 憲 司
委員	一般財団法人大分陸上競技協会	総務部長	稲津 喜 英
委員	大分県障害者スポーツ指導者協議会	会長	池部 純 政
委員	別府重度障害者センター	運動療法士長	木畑 聡
委員	社会福祉法人太陽の家	健康推進課長	神鳥 澄 男
委員	大分身体障害者陸上競技協会	会長	佐藤 隆 信
委員	通訳ボランティア Can-do	代表	後藤 恵 子
委員	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	医学委員	中村 太 郎



## 【世界パラ陸上競技連盟】(World Para Athletics)

Technical Delegate (技術代表) 関 幸生

## 【競技役員】(Race Officials)

(◎は主任)

総務	船越 武典			
総務員	稲津 喜英	高橋 順一	上杉 貴志	
WPA-NTO	◎山田 昇	柴田 達也	伊藤 倫之	
(日本パラ陸上競技連盟より派遣)				
技術総務	石橋 壽利	円本 宗秋		
国際道路コース計測員	梶原 龍士			
ジュリー	糸長 晴治	岡松 眞明	河野 信治	
審判長	後藤 昌一 (マラソン)	田崎 弘宣 (ハーフ)		
監察員	◎工藤 啓記 (マラソン A)	渡邊 仙蔵 (マラソン B)	佐藤 敏郎 (マラソン C)	大神 孝雄 (マラソン C)
	◎下城 重喜 (ハーフ A)	田中 義博 (ハーフ B)		
決勝審判員	◎羽田野明美	東 富雄	石井マサ子	阿南 和美
	添田 順子			
	◎淵 俊伸 (ハーフ)	西 親則	松崎 安男	石川 康壽
	西村 義弘			
計時員	◎原 俊介 (マラソン)	大庭 富紀	栗林 敏勝	高橋孝一郎
	◎三上 忠明 (ハーフ)	石井 正見	増村 栄彦	波多野正夫
写真判定員	◎志賀 哲哉	三代 照良	中島 益章	
トランスポンダー係	◎渡邊 健太 (兼)	石田 元彦 (兼)		
スターター	◎榮木 一			
記録員	◎永松千恵子	秦 卓司	長瀬 寛	清家 直一
報道係	◎大西 竜一	徳光 久	堀田 幸忠	後藤 和久
競技者係兼出発係	◎坂本 智美 (マラソン)	甲斐 忠行	安東 寿子	稲垣 清市
	首藤 秀能	財津美紀夫	山西 敏晴	仲摩 勝春
	岩本真理子	伊藤由紀子		
	◎三代 寿子 (ハーフ)	大庭 恵一	藤井 宗隆	日高 千紘
	園田 明美	阿部 光佳	柳井 國明	田嶋 仁美
外国競技者係	◎丸尾 直彦	衛藤 昭	長野由美子	
気象計測員	◎羽田野二郎			
役員係	◎安部 明美	一尾 美保	大重 幹男	
庶務係	橋本 孝之	藤田 義昭	橋本 瑠美	
マーシャル	◎中野 明美	幸重 和治	阿南 憲治	長光 一則
	山口 美利			
用器具係	◎柴山 広	大戸 功雄	森本 秀治	中村 健治
収容者車係	◎足立 完治	日名子義生	河野 勝彦	和田 誠一
医務係	◎中村 政子			
	大分大学医学部	大分中村病院	日本赤十字社大分県支部	
	新別府病院	明野中央病院	社会福祉法人太陽の家	
ドーピング コントロールオフィサー	◎岩間 秀子	増本 賢治	高山 哲	中野 裕子
シャペロン	◎伊東 清信	首藤 昭光	三宅美智子	仲摩 昇
	金丸 和浩	柳井 幸子	安藤 博彰	小間 敏子
クラス分け委員	◎池部 純政	高原 由美子	廣川 知子	我如古 修
	中田 淳一	横前 直樹	宇都宮 淳	倉澤 哲
	松本 砂希			
補助員係	◎財津 廣記			



**関門役員**

マラソン5km	◎川下喜代人	平山 勝治	鳴海さくみ	
ハーフ 5km	◎佐藤 慎司	宅野 成喜	濱崎義日出	和久 昌子
第一折返し点	◎柴田 和己	宮成 昭義		
マラソン10km	◎山本 豊	堤 紘一	宮崎 保敏	井上 達夫
	高瀬 哲生	渡辺 弘	染矢 雄二	
ハーフ 10km	◎松浦 利美	高瀬 純一	諸田 義信	川野 恵子
	後藤 憲行	佐藤 留雄	後藤 信徳	
ハーフ第二折返し点	◎佐藤 吉明	竹内 邦弘	岡田真一郎	
マラソン15km	◎甲斐 強	判田 剛	菅田 俊介	財津 高喜
	上久保 晃	高山 定		
ハーフ 15km	◎村西 栄二	河野 富穂	飛田 祥子	矢幡 俊典
	工藤 早苗			
マラソン20km	◎吉川 正文	須磨 長禧	井上淳之助	沖田 磨衣
	坂本 真由美			
ハーフ 20km	◎杉本 和之	佐藤 晃	中島 英利	工藤 武子
マラソン中間点	◎尾野 耕一	野田 一重		
25km	◎梶原 清美	志賀 良信	山口 計	高司 龍二
	磯田美恵子			
マラソン第二折返し点	◎三嶋 一哲	河津 智顕		
30km	◎足立 達哉	川村 英子	首藤 晴美	近藤めぐみ
	神崎 真一			
35km	◎板井 新一	東本 孝	渡辺 利彦	明石 哲也
	奥下 美保			
40km	◎櫻井 貢	古庄 英之	上久保陽子	

**給水係**

10km	◎宮脇 清夫			
20km(マラソン)	◎横濱 正	藤沢 利光	上久保康子	梶原 五男
30km	◎染矢 睦	溝口 誠志	若林為久子	
40km	◎武石 弘志	立藤 整	檜木野愛里	
	◎甲斐 浩嗣	武内 三朗	松田さやか	

**途中審判**

◎柴北 育昌			
城崎交差点	高司浩一郎		
津留交差点	板井 朗	副田 博文	
商業高校前交差点	飯干 順一		
中島十条交差点	鳥倉 秀聖	小俣賢二郎	
新川交差点	岳尾 元勝	山田 義高	
浜町交差点	國廣 幸子		
春日浦交差点	高瀬 亮太		
王子町交差点	姫野 昭彦	後藤こずえ	
新日鉄前交差点	瀧石 裕一		
三海橋西交差点	新貝 隆		
三海橋東交差点	新宮 眞二		
三佐田交差点	酒井 宏		
下鶴崎交差点	吉原誠一郎		
住化南門交差点	赤崎 惣		
徳島ガード下	後藤 大輔	首藤 麻希	
大野川大橋入口交差点	中島 祥子		
大分医療センター入口交差点	町野 宏		
竹下入口交差点	黄 壮大		
久原入口交差点	植田 倫正		
大在公共ふ頭入口交差点	松野 孝治		

**その他**

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認 障害者スポーツ指導者(大分県障害者スポーツ指導者協議会)



# 大会スケジュール

時刻	11月17日 (土)	11月18日 (日)
8:00		00 ウォームアップ
9:00		25 選手整列開始 35 交通規制開始 57 スタート地点整列完了
10:00		00 マラソンスタート 03 ハーフマラソンスタート 45 ハーフ トップフィニッシュ見込
11:00		20 マラソン トップフィニッシュ見込
12:00	00 選手受付 ※クラス分け不要 (大分県庁舎)	10 ハーフ フィニッシュ地点閉鎖
13:00		00 マラソン フィニッシュ地点閉鎖
14:00		20 閉会式 (表彰式) (大分市宮陸上競技場)
15:00		
16:00		
17:00	30 開会式～パレード (大分市ガレリア竹町ドーム広場)	
18:00	30 有力選手記者会見 (大分市ガレリア竹町ドーム広場)	00 交歓の夕べ (トキハ会館5階)
19:00		
20:00		00



## 開会式次第

平成30年11月17日（土） ガレリア竹町ドーム広場

時刻	式次第	備考
15:50～	1 オープニングコンサート	糸口太鼓
16:25	2 協賛企業紹介	
16:30	3 開式通告	
16:31	4 大会会長あいさつ	大会会長 大分県知事 広瀬 勝貞
16:35	5 地元市長あいさつ	大会副会長 大分市長 佐藤 樹一郎
16:39	6 来賓挨拶	東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣 櫻田 義孝
16:43	7 主催者紹介・来賓紹介	
16:46	8 大会スペシャルサポーター紹介	塚原 直貴（富士通）
16:47	9 選手宣誓	喜納 翼
16:49	10 閉式通告	

## 開会式関連イベント

時刻	イベント	備考
14:00 ～15:30	スイスフェア	アルプホルンコンサート等
16:20 ～17:00	パレード	ガレリア竹町ドーム広場～赤レンガ通商店街 ～セントポルタ中央町商店街～ガレリア竹町ドーム広場

## スタート次第

平成30年11月18日（日） 大分県庁前

時刻	式次第	備考
8:00	1 ウォームアップ開始	
9:25	2 ウォームアップ終了	
9:25	3 選手整列開始	
9:35	4 スタート地点交通規制開始	
9:40	5 スタートアトラクション	糸口太鼓
9:45	6 選手整列完了	
9:50	7 スタート地点選手誘導開始	
9:57	8 選手ラインアップ完了	
10:00	9 マラソンスタート	スターター：東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣 櫻田 義孝
10:03	10 ハーフマラソンスタート	スターター：スポーツ庁長官 鈴木 大地



## 閉会式次第

平成30年11月18日（日）大分市宮陸上競技場

時刻	式次第	備考
13:15	1 選手・役員集合完了	
13:20	2 開式通告	
13:21	3 成績発表（ハーフマラソンの部）	ハーフマラソン審判長
13:26	表彰（ハーフマラソン） 男子 T51（1位～3位） 女子 T33/52（1位～3位） 男子 T33/52（1位～3位） 女子 T34/53/54（1位～3位） 男子 T34/53/54（1位～3位）	表彰者 大会役員・来賓
13:36	5 成績発表（マラソンの部）	マラソン審判長
13:41	表彰（マラソン） 男子 T51（1位～3位） 男子 T33/52（1位～3位） 女子 T34/53/54（1位～3位） 男子 T34/53/54（1位～3位）	表彰者 大会役員・来賓
13:58	表彰（大分県知事賞） 7 マラソン国内 1位 ハーフマラソン 新人賞	大会会長 大分県知事
14:00	8 大会会長あいさつ	大会会長 大分県知事
14:05	9 閉会宣言	大会実行委員長 大分県福祉保健部長
14:06	10 閉式通告	
14:10	11 選手退場	

## 交歓の夕べ次第

平成30年11月18日（日）トキハ会館5階

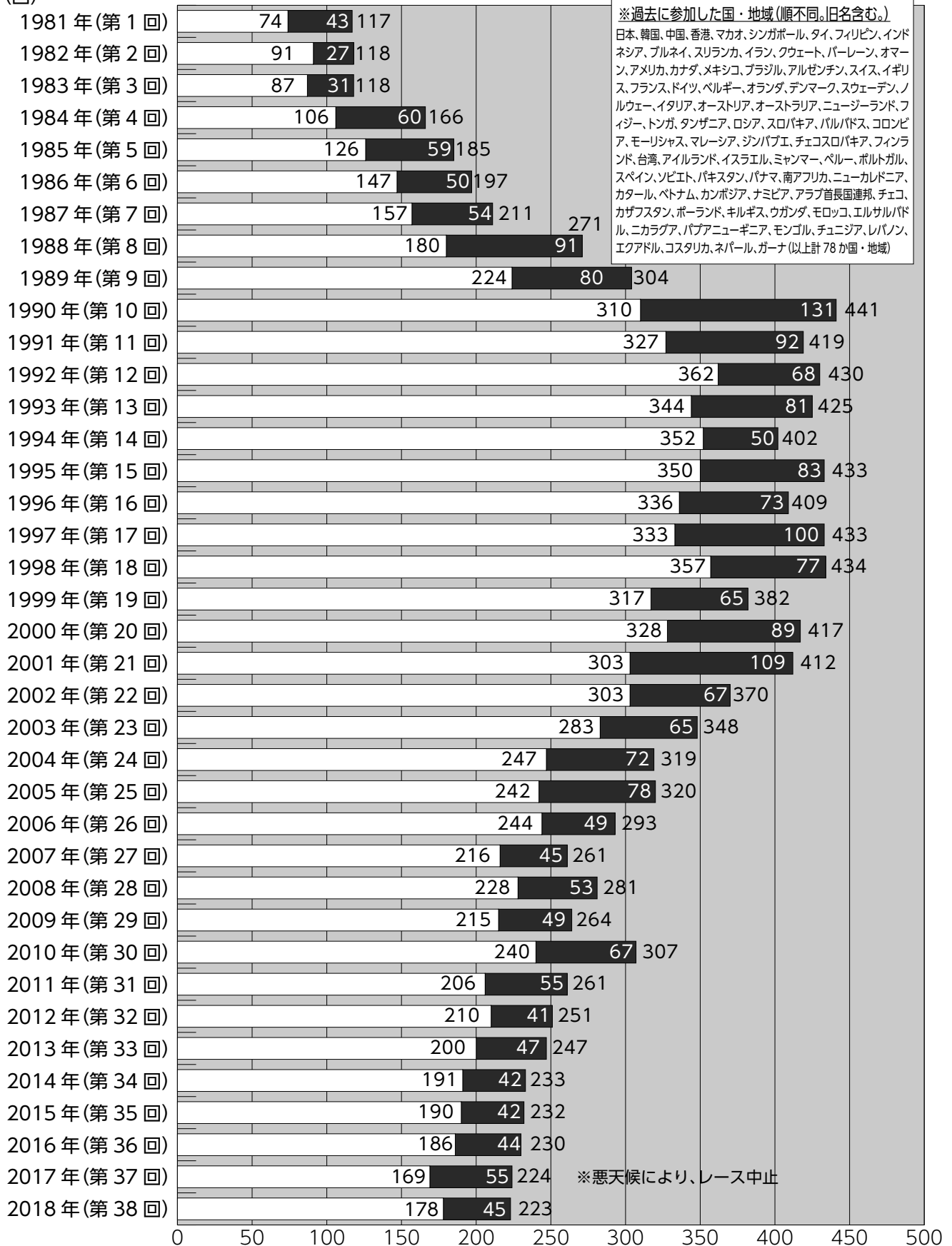
時刻	式次第	備考
17:00	1 受付開始	
18:00	2 あいさつ・乾杯	大分県障がい者体育協会会長
20:00	3 閉会	



# 参加者数の推移

(回)

□ 国内選手 ■ 海外(外国・地域)選手



※38回までの参加延べ人数 [ 国内選手 8,959人 / 国外(外国・地域)選手 2,429人 = 合計 11,388人 ] (37回含む)



年／大会		国内									参加 都道府 県数
		ハーフマラソン			マラソン			合計			
		男	女	小計	男	女	小計	男	女		
1981年	第1回大会	72	2	74			0	72	2	74	14
1982年	第2回大会	86	5	91			0	86	5	91	19
1983年	第3回大会	42	4	46	40	1	41	82	5	87	22
1984年	第4回大会	60	2	62	41	3	44	101	5	106	26
1985年	第5回大会	79	2	81	44	1	45	123	3	126	27
1986年	第6回大会	91	5	96	49	2	51	140	7	147	25
1987年	第7回大会	84	4	88	66	3	69	150	7	157	29
1988年	第8回大会	101	7	108	71	1	72	172	8	180	26
1989年	第9回大会	117	13	130	92	2	94	209	15	224	36
1990年	第10回記念大会	155	20	175	130	5	135	285	25	310	41
1991年	第11回大会	173	19	192	130	5	135	303	24	327	41
1992年	第12回大会	199	23	222	136	4	140	335	27	362	43
1993年	第13回大会	183	15	198	143	3	146	326	18	344	43
1994年	第14回大会	186	14	200	148	4	152	334	18	352	43
1995年	第15回大会	176	10	186	161	3	164	337	13	350	43
1996年	第16回大会	164	10	174	160	2	162	324	12	336	44
1997年	第17回大会	168	15	183	147	3	150	315	18	333	43
1998年	第18回大会	173	16	189	165	3	168	338	19	357	43
1999年	第19回大会	165	15	180	134	3	137	299	18	317	42
2000年	第20回記念大会	172	16	188	136	4	140	308	20	328	40
2001年	第21回大会	162	15	177	122	4	126	284	19	303	40
2002年	第22回大会	162	15	177	123	3	126	285	18	303	41
2003年	第23回大会	161	12	173	104	6	110	265	18	283	37
2004年	第24回大会	131	11	142	101	4	105	232	15	247	39
2005年	第25回大会	123	14	137	103	2	105	226	16	242	39
2006年	第26回大会	146	13	159	83	2	85	229	15	244	39
2007年	第27回大会	128	12	140	73	3	76	201	15	216	36
2008年	第28回大会	136	14	150	76	2	78	212	16	228	38
2009年	第29回大会	136	11	147	66	2	68	202	13	215	37
2010年	第30回記念大会	144	13	157	81	2	83	225	15	240	37
2011年	第31回大会	128	7	135	68	3	71	196	10	206	37
2012年	第32回大会	134	7	141	64	5	69	198	12	210	37
2013年	第33回大会	131	10	141	55	4	59	186	14	200	37
2014年	第34回大会	128	11	139	49	3	52	177	14	191	32
2015年	第35回大会	133	12	145	43	2	45	176	14	190	32
2016年	第36回大会	141	11	152	33	1	34	174	12	186	31
2017年	第37回大会※	127	7	134	33	2	35	160	9	169	31
2018年	第38回大会	130	10	140	37	1	38	167	11	178	29
<b>大会合計</b>		<b>5,127</b>	<b>422</b>	<b>5,549</b>	<b>3,307</b>	<b>103</b>	<b>3,410</b>	<b>8,434</b>	<b>525</b>	<b>8,959</b>	

※第37回大会は悪天候により、レース中止



年／大会		海外									海外参加国数
		ハーフマラソン			マラソン			合計			
		男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
1981年	第1回大会	38	5	43			0	38	5	43	13
1982年	第2回大会	24	3	27			0	24	3	27	12
1983年	第3回大会	14	1	15	14	2	16	28	3	31	13
1984年	第4回大会	25	3	28	26	6	32	51	9	60	21
1985年	第5回大会	33	5	38	20	1	21	53	6	59	19
1986年	第6回大会	24	3	27	20	3	23	44	6	50	18
1987年	第7回大会	22	3	25	25	4	29	47	7	54	19
1988年	第8回大会	44	14	58	31	2	33	75	16	91	30
1989年	第9回大会	30	14	44	34	2	36	64	16	80	24
1990年	第10回記念大会	43	17	60	65	6	71	108	23	131	36
1991年	第11回大会	43	8	51	38	3	41	81	11	92	32
1992年	第12回大会	33	7	40	26	2	28	59	9	68	29
1993年	第13回大会	43	3	46	32	3	35	75	6	81	31
1994年	第14回大会	26	5	31	17	2	19	43	7	50	26
1995年	第15回大会	39	10	49	31	3	34	70	13	83	41
1996年	第16回大会	33	8	41	30	2	32	63	10	73	32
1997年	第17回大会	40	8	48	46	6	52	86	14	100	27
1998年	第18回大会	31	9	40	32	5	37	63	14	77	26
1999年	第19回大会	31	3	34	30	1	31	61	4	65	25
2000年	第20回記念大会	47	7	54	28	7	35	75	14	89	29
2001年	第21回大会	49	6	55	46	8	54	95	14	109	27
2002年	第22回大会	26	5	31	33	3	36	59	8	67	26
2003年	第23回大会	21	3	24	36	5	41	57	8	65	19
2004年	第24回大会	24	8	32	36	4	40	60	12	72	17
2005年	第25回大会	26	9	35	40	3	43	66	12	78	19
2006年	第26回大会	16	5	21	24	4	28	40	9	49	15
2007年	第27回大会	14	2	16	25	4	29	39	6	45	14
2008年	第28回大会	15	1	16	30	7	37	45	8	53	14
2009年	第29回大会	16	2	18	28	3	31	44	5	49	15
2010年	第30回記念大会	22	3	25	38	4	42	60	7	67	19
2011年	第31回大会	16	2	18	32	5	37	48	7	55	15
2012年	第32回大会	12	2	14	24	3	27	36	5	41	13
2013年	第33回大会	12	3	15	27	5	32	39	8	47	15
2014年	第34回大会	8	5	13	25	4	29	33	9	42	13
2015年	第35回大会	8	2	10	27	5	32	35	7	42	14
2016年	第36回大会	19	2	21	19	4	23	38	6	44	14
2017年	第37回大会※	14	7	21	25	9	34	39	16	55	15
2018年	第38回大会	13	2	15	23	7	30	36	9	45	15
大会合計		994	205	1,199	1,083	147	1,230	2,077	352	2,429	

※第37回大会は悪天候により、レース中止

年/大会		合 計									参加 国数	協賛 スポン サー
		ハーフマラソン			マラソン			合計				
		男	女	小計	男	女	小計	男	女			
1981年	第1回大会	110	7	117	0	0	0	110	7	117	14	3(3)
1982年	第2回大会	110	8	118	0	0	0	110	8	118	13	1(0)
1983年	第3回大会	56	5	61	54	3	57	110	8	118	14	1(0)
1984年	第4回大会	85	5	90	67	9	76	152	14	166	22	4(3)
1985年	第5回大会	112	7	119	64	2	66	176	9	185	20	4(1)
1986年	第6回大会	115	8	123	69	5	74	184	13	197	19	2(0)
1987年	第7回大会	106	7	113	91	7	98	197	14	211	20	3(0)
1988年	第8回大会	145	21	166	102	3	105	247	24	271	31	9(5)
1989年	第9回大会	147	27	174	126	4	130	273	31	304	25	6(0)
1990年	第10回記念大会	198	37	235	195	11	206	393	48	441	37	13(7)
1991年	第11回大会	216	27	243	168	8	176	384	35	419	33	17(4)
1992年	第12回大会	232	30	262	162	6	168	394	36	430	30	17(0)
1993年	第13回大会	226	18	244	175	6	181	401	24	425	32	18(2)
1994年	第14回大会	212	19	231	165	6	171	377	25	402	27	18(1)
1995年	第15回大会	215	20	235	192	6	198	407	26	433	42	20(2)
1996年	第16回大会	197	18	215	190	4	194	387	22	409	33	22(2)
1997年	第17回大会	208	23	231	193	9	202	401	32	433	28	22(2)
1998年	第18回大会	204	25	229	197	8	205	401	33	434	27	21(0)
1999年	第19回大会	196	18	214	164	4	168	360	22	382	26	22(1)
2000年	第20回記念大会	219	23	242	164	11	175	383	34	417	30	24(1)
2001年	第21回大会	211	21	232	168	12	180	379	33	412	28	24(1)
2002年	第22回大会	188	20	208	156	6	162	344	26	370	27	22(0)
2003年	第23回大会	182	15	197	140	11	151	322	26	348	20	19(0)
2004年	第24回大会	155	19	174	137	8	145	292	27	319	18	16(0)
2005年	第25回大会	149	23	172	143	5	148	292	28	320	20	16(2)
2006年	第26回大会	162	18	180	107	6	113	269	24	293	16	17(3)
2007年	第27回大会	142	14	156	98	7	105	240	21	261	15	17(1)
2008年	第28回大会	151	15	166	106	9	115	257	24	281	15	18(1)
2009年	第29回大会	152	13	165	94	5	99	246	18	264	16	14(0)
2010年	第30回記念大会	166	16	182	119	6	125	285	22	307	20	18(4)
2011年	第31回大会	144	9	153	100	8	108	244	17	261	16	17(0)
2012年	第32回大会	146	9	155	88	8	96	234	17	251	14	17(1)
2013年	第33回大会	143	13	156	82	9	91	225	22	247	16	17(0)
2014年	第34回大会	136	16	152	74	7	81	210	23	233	14	19(2)
2015年	第35回大会	141	14	155	70	7	77	211	21	232	15	22(3)
2016年	第36回大会	160	13	173	52	5	57	212	18	230	15	26(5)
2017年	第37回大会※	141	14	155	58	11	69	199	25	224	16	26(2)
2018年	第38回大会	143	12	155	60	8	68	203	20	223	16	33(10)
大会合計		6,121	627	6,748	4,390	250	4,640	10,511	877	11,388		※(うち新規)

※第37回大会は悪天候により、レース中止



# 歴代優勝者とその記録

★世界記録 \*大会記録

	マラソン				ハーフマラソン			
	男		女		男		女	
	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位
第1回	—	—	—	—	ゲオルグ・フロイント オーストリア 1° 01' 46"	宇田津 幸男 大阪府 1° 12' 42"	マーシャ・ビバード アメリカ 1° 21' 43"	中村 広美 鹿児島県 1° 45' 20"
第2回	—	—	—	—	リック・ハンセン カナダ 58' 30"	松井 順一 長野県 1° 08' 05"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 1° 13' 26"	坂元 りつ子 大阪府 1° 35' 56"
第3回	グルコル・ゴロンバック 西ドイツ 2° 07' 54"	山本 行文 大分県 2° 22' 20"	キャンディス・ケープル アメリカ 2° 35' 48"	—	ポール・ファン・ウィンクル ベルギー 1° 05' 24"	永尾 嘉章 兵庫県 1° 17' 57"	幸塚 直子 石川県 1° 27' 53"	—
第4回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 48' 25"	山本 行文 大分県 2° 00' 47"	キャンディス・ケープル アメリカ 2° 21' 09"	幸塚 直子 石川県 2° 38' 14"	マヤリ・アル・オタビ クウェート 58' 33"	永尾 嘉章 兵庫県 1° 06' 33"	ピン・チョー 香港 1° 21' 28"	岩田 いつ子 愛知県 1° 27' 24"
第5回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 49' 46"	山本 行文 大分県 2° 00' 48"	ガブリエル・シルト スイス 2° 46' 42"	—	カエリ・チ・ワシキ メキシコ 59' 39"	宮居 昌彦 和歌山県 1° 07' 36"	シャロン・フレネット アメリカ 1° 14' 58"	多智 利枝 東京都 1° 24' 35"
第6回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 45' 36"	山本 行文 熊本県 1° 50' 05"	アンジェラ・イリティ カナダ 1° 58' 51"	多智 利枝 東京都 3° 02' 16"	林 誠二 大阪府 1° 00' 47"	—	カレン・ウィルソン イギリス 1° 20' 38"	岩田 いつ子 愛知県 1° 22' 51"
第7回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 44' 18"	山本 行文 熊本県 1° 53' 36"	アンジェラ・イリティ カナダ 2° 04' 31"	岩田 いつ子 愛知県 2° 42' 22"	サウル・メンドーサ メキシコ 56' 20"	伊藤 平太 佐賀県 1° 02' 16"	坂内 留美 東京都 1° 19' 09"	—
第8回	ポール・クラーク カナダ 1° 38' 27"	山本 行文 熊本県 1° 42' 42"	コニー・ハンセン デンマーク 2° 05' 28"	—	マヌエル・カサス メキシコ 55' 22"	竹村 克明 埼玉県 1° 04' 06"	イグリッド・オリッピン デンマーク 1° 09' 20"	坂内 留美 東京都 1° 15' 40"
第9回	ムスタファ・パディ フランス 1° 40' 45"	山本 行文 熊本県 1° 43' 21"	ジャネット・ジャンセン オランダ 1° 48' 45"	坂内 留美 東京都 2° 49' 09"	ラジャ・シン シンガポール 52' 58"	山田 和宏 岡山県 1° 01' 58"	イグリッド・オリッピン デンマーク 58' 57"	畑中 和 兵庫県 1° 06' 45"
第10回	ハインツ・フライ スイス 1° 39' 35"	山口 悟志 大阪府 1° 47' 07"	ジャネット・ジャンセン オランダ 1° 47' 09"	長谷川 尚美 兵庫県 1° 51' 31"	ロベルト・フィグル ドイツ 48' 26"	須田 伸太郎 山形県 57' 06"	ディアンナ・ソドマ アメリカ 1° 00' 03"	伊藤 由美 東京都 1° 07' 10"
第11回	ハインツ・フライ スイス 1° 35' 46"	川島 誉 和歌山県 1° 45' 44"	コニー・ハンセン デンマーク 1° 47' 45"	畑中 和 兵庫県 2° 02' 10"	サウル・メンドーサ メキシコ 49' 42"	中田 達也 京都府 55' 19"	イグリッド・オリッピン デンマーク 1° 01' 54"	伊藤 由美 東京都 1° 07' 49"
第12回	クリスチャン・スチャポート 南アフリカ 1° 35' 47"	山本 行文 熊本県 1° 43' 29"	リリー・アングレニー ドイツ 1° 48' 35"	畑中 和 兵庫県 1° 54' 28"	ジェイク・ベルヴェイル アメリカ 53' 47"	山見 誠治 福岡県 53' 47"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 57' 06"	藤原 志保 静岡県 1° 06' 24"
第13回	ハインツ・フライ スイス 1° 34' 35"	中村 博之 大阪府 1° 39' 56"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 1° 52' 06"	畑中 和 兵庫県 1° 56' 34"	ホルヘ・ルヤ・セバダ メキシコ 47' 04"	野沢 英二 青森県 50' 32"	南野 教子 福岡県 1° 08' 02"	—
第14回	ハインツ・フライ スイス 1° 30' 54"	室塚 一也 北海道 1° 39' 09"	ジャンタル・プティクレ カナダ 2° 01' 58"	南野 教子 福岡県 2° 27' 35"	ジム・C・マーティンソン アメリカ 48' 07"	野沢 英二 青森県 53' 05"	ドラ・カリア・イストラダ メキシコ 1° 05' 14"	藤原 志保 静岡県 1° 07' 52"
第15回	ハインツ・フライ スイス 1° 22' 38"	室塚 一也 北海道 1° 30' 54"	畑中 和 兵庫県 1° 44' 36"	—	エリック・ナイツェル アメリカ 46' 32"	野沢 英二 青森県 49' 59"	コニー・ハンセン デンマーク 55' 19"	櫻田 陽子 神奈川県 59' 05"
第16回	ハインツ・フライ スイス 1° 24' 24"	廣道 純 兵庫県 1° 31' 12"	ルイズ・サヴァージュ オーストラリア 1° 45' 03"	畑中 和 兵庫県 1° 48' 08"	エリック・ナイツェル アメリカ 47' 12"	西田 聡 長崎県 47' 16"	土田 和歌子 東京都 55' 30"	—
第17回	ハインツ・フライ スイス 1° 24' 49"	室塚 一也 北海道 1° 31' 34"	畑中 和 兵庫県 1° 39' 40"	—	アロン・ゴルディア メキシコ 45' 57"	野沢 英二 青森県 51' 41"	奥山 京子 山形県 54' 40"	—
第18回	ハインツ・フライ スイス 1° 26' 55"	室塚 一也 北海道 1° 30' 51"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 1° 51' 36"	土田 和歌子 東京都 1° 56' 34"	エクトル・エルナンデス メキシコ 46' 37"	渡辺 幹司 大分県 46' 40"	リアデン・エルナンデス メキシコ 56' 16"	高良 依子 沖縄県 1° 00' 01"
第19回	ハインツ・フライ スイス ★1° 20' 14"	室塚 一也 北海道 1° 31' 55"	畑中 和 兵庫県 1° 44' 31"	—	藤川 泰博 兵庫県 46' 50"	—	グニラ・ワングレン スウェーデン 51' 30"	川島 由美 愛知県 57' 09"
第20回	ハインツ・フライ スイス 1° 22' 03"	室塚 一也 北海道 1° 30' 32"	畑中 和 兵庫県 1° 42' 53"	—	エクトル・エルナンデス メキシコ 46' 40"	藤田 英二 山口県 46' 41"	土田 和歌子 東京都 *49' 36"	—
第21回	ハインツ・フライ スイス 1° 22' 20"	廣道 純 大分県 1° 29' 38"	土田 和歌子 東京都 1° 38' 32"	—	渡辺 習輔 大分県 45' 01"	—	長澤 麻子 山梨県 1° 02' 16"	—
第22回	ハインツ・フライ スイス 1° 25' 46"	廣道 純 大分県 1° 30' 20"	土田 和歌子 東京都 1° 44' 39"	—	ポール・ナナリー オーストラリア 47' 04"	寒川 進 京都府 47' 05"	ジェニー・ルンブラッド スウェーデン 58' 03"	小峯 直美 愛知県 1° 03' 30"
第23回	ジョエル・ジャノ フランス 1° 25' 43"	カソガリ・ワシコフ 大分県 1° 29' 59"	土田 和歌子 東京都 1° 40' 01"	—	渡辺 習輔 大分県 44' 37"	—	ジェニー・ルンブラッド スウェーデン 1° 00' 59"	小峯 直美 愛知県 1° 03' 16"

# 歴代優勝者とその記録

## マラソン

★世界記録 \*大会記録

	男子			女子			国内1位
	T51	T52	T53/54	T51	T52	T53/54	
第24回	完走者なし	吉本 茂 長野県 2° 04' 07"	エルスト・ヴァン ダイク 南アフリカ 1° 28' 03"	出走者なし	リサ・マリ・フランス カナダ 2° 10' 27"	ダイアン・ロイ カナダ 1° 52' 25"	笹原 廣喜 大分県 1° 28' 31"
第25回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 39' 46"	伊藤 智也 三重県 2° 00' 02"	エルスト・ヴァン ダイク 南アフリカ 1° 26' 37"	出走者なし	八巻 智美 福島県 2° 19' 36"	ダイアン・ロイ カナダ 1° 46' 07"	笹原 廣喜 大分県 1° 26' 41"
第26回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 36' 24"	伊藤 智也 三重県 1° 52' 36"	笹原 廣喜 大分県 1° 24' 15"	出走者なし	八巻 智美 福島県 2° 17' 49"	畑中 和 兵庫県 1° 39' 28"	笹原 廣喜 大分県 1° 24' 15"
第27回	ハインリッヒ・クーペール ドイツ 2° 40' 09"	サンティアゴ・サンツ スペイン * 1° 43' 46"	エルスト・ヴァン ダイク 南アフリカ 1° 23' 22"	出走者なし	八巻 智美 福島県 2° 09' 50"	土田 和歌子 東京都 1° 38' 55"	山本 浩之 福岡県 1° 23' 22"
第28回	完走者なし	上与那原 寛和 沖縄県 1° 47' 17"	ハインツ・フライ スイス 1° 26' 06"	出走者なし	八巻 智美 福島県 ★2° 07' 28"	アマダ・マグローリー アメリカ 1° 43' 33"	副島 正純 福岡県 1° 27' 36"
第29回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 47' 37"	ハインツ・フライ スイス 1° 25' 46"	出走者なし	ミシェル・ステイウェル カナダ 2° 21' 16"	土田 和歌子 東京都 1° 39' 35"	山本 浩之 福岡県 1° 26' 12"
	男子			女子			国内1位
	T51	T33/52	T34/53/54	T51	T33/52	T34/53/54	
第30回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 32' 36"	上与那原 寛和 沖縄県 1° 50' 22"	マルセル・フグ スイス 1° 23' 28"	出走者なし	ミシェル・ステイウェル カナダ 2° 30' 52"	アマダ・マグローリー アメリカ 1° 44' 38"	洞ノ上 浩太 福岡県 1° 23' 30"
第31回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 50' 25"	マルセル・フグ スイス 1° 24' 55"	出走者なし	出走者なし	サンドラ・グラフ スイス 1° 45' 37"	樋口 政幸 長野県 1° 24' 55"
第32回	井上 聡 愛媛県 2° 59' 13"	高田 稔浩 福井県 2° 00' 05"	マルセル・フグ スイス 1° 25' 08"	出走者なし	出走者なし	土田 和歌子 東京都 1° 43' 10"	山本 浩之 福岡県 1° 30' 09"
第33回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 37' 15"	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 46' 09"	マルセル・フグ スイス 1° 23' 49"	出走者なし	出走者なし	マニュエラ・シャー スイス 1° 38' 07"	山本 浩之 福岡県 1° 28' 38"
第34回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 47' 29"	マルセル・フグ スイス 1° 21' 40"	出走者なし	出走者なし	マニュエラ・シャー スイス 1° 38' 42"	山本 浩之 福岡県 1° 28' 27"
第35回	ピーター・ドウ・プレア 南アフリカ 2° 39' 52"	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 48' 01"	マルセル・フグ スイス 1° 24' 53"	出走者なし	出走者なし	マニュエラ・シャー スイス 1° 40' 46"	山本 浩之 福岡県 1° 25' 15"
第36回	ピーター・ドウ・プレア 南アフリカ * 2° 30' 53"	佐藤 友祈 岡山県 1° 49' 32"	山本 浩之 福岡県 1° 26' 02"	出走者なし	出走者なし	喜納 翼 沖縄県 1° 44' 56"	山本 浩之 福岡県 1° 26' 02"
第37回	悪天候により、レース中止						
第38回	ピーター・ドウ・プレア 南アフリカ 2° 37' 06"	佐藤 友祈 岡山県 1° 47' 57"	マルセル・フグ スイス 1° 23' 59"	出走者なし	出走者なし	喜納 翼 沖縄県 1° 39' 36"	鈴木 朋樹 千葉県 1° 24' 00"



# 歴代優勝者とその記録

## ハーフマラソン

★世界記録

\*大会記録

	男子			女子		
	T51	T52	T53/54	T51	T52	T53/54
第24回	濱添 要 大分県 1° 49' 31"	吉野 真旨 兵庫県 1° 07' 04"	渡辺 習輔 大分県 46' 05"	出走者なし	クリステン・メサー アメリカ 2° 07' 16"	川島 由美 兵庫県 54' 33"
第25回	濱添 要 長崎県 1° 34' 05"	森島 英樹 兵庫県 1° 11' 16"	渡辺 習輔 大分県 47' 17"	完走者なし	要田 美紀 東京都 1° 16' 16"	川島 由美 兵庫県 54' 56"
第26回	濱添 要 長崎県 1° 32' 51"	上与那原 寛和 沖縄県 53' 59"	吉田 高志 大分県 45' 06"	完走者なし	要田 美紀 東京都 1° 13' 29"	リユー・ウェン・ユン 中国 53' 55"
第27回	濱添 要 長崎県 1° 32' 56"	森島 英樹 兵庫県 1° 05' 53"	吉田 高志 大分県 45' 24"	完走者なし	佐藤 由加 岡山県 1° 12' 57"	宮本 美紀 岡山県 1° 00' 55"
第28回	濱添 要 長崎県 1° 36' 26"	浜上 悟 石川県 1° 04' 00"	渡辺 習輔 大分県 46' 51"	完走者なし	佐藤 由加 岡山県 1° 12' 37"	高峯 瑞喜 東京都 1° 02' 12"
第29回	濱添 要 長崎県 1° 36' 29"	松本 直幸 福岡県 1° 07' 38"	西原 宏明 京都府 45' 21"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 11' 58"	リユー・ウェン・ユン 中国 55' 17"

	男子			女子			新人賞
	T51	T33/52	T34/53/54	T51	T33/52	T34/53/54	
第30回	濱添 要 長崎県 1° 31' 31"	佐藤 仁志 岡山県 1° 10' 14"	渡辺 習輔 大分県 45' 11"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 12' 11"	マニュエラ・シャー スイス 54' 33"	
第31回	ケビン・ストークス アメリカ 1° 30' 46"	デュアン・モロー アメリカ 1° 06' 31"	リチャード・コールマン オーストラリア 48' 10"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 10' 16"	マニュエラ・シャー スイス 56' 58"	
第32回	長崎 裕也 東京都 1° 36' 01"	野田 昭和 鳥取県 56' 49"	佐矢野 利明 大分県 46' 46"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 08' 10"	ローズマリー・リトル オーストラリア 57' 22"	
第33回	平山 健悟 福岡県 1° 44' 42"	野田 昭和 鳥取県 55' 41"	ピエール・フェアバンク フランス 45' 05"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 10' 10"	ローズマリー・リトル オーストラリア 58' 44"	渡辺 勝 福岡県 46' 10"
第34回	清田 慎也 熊本県 1° 37' 40"	佐藤 友祈 静岡県 *53' 10"	松永 仁志 岡山県 46' 35"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 09' 54"	ローズマリー・リトル オーストラリア 53' 11"	河室 隆一 大分県 50' 33"
第35回	清田 慎也 熊本県 1° 28' 53"	野田 昭和 鳥取県 53' 41"	渡辺 勝 福岡県 47' 32"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 12' 54"	中山 和美 神奈川県 53' 11"	田中 祥隆 福岡県 52' 29"
第36回	エルネスト・フォンセカ コスタリカ 1° 25' 11"	野田 昭和 鳥取県 56' 44"	渡辺 勝 福岡県 *43' 46"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 11' 14"	リユー・ウェンユン 中国 52' 05"	武村 浩生 福岡県 50' 52"
第37回	悪天候により、レース中止						
第38回	清田 慎也 熊本県 1° 24' 48"	野田 昭和 鳥取県 53' 50"	百武 強士 佐賀県 46' 11"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 11' 52"	中山 和美 神奈川県 52' 59"	生馬 知季 岡山県 46' 21"

## 大分国際車いすマラソン マラソン歴代10傑

## 男子(T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	★1° 20' 14"	ハインツ・フライ	スイス	1999	第19回大会
2	1° 21' 24"	サウル・メンドーサ	メキシコ	1999	第19回大会
3	1° 21' 40"	マルセル・フグ	スイス	2014	第34回大会
4	1° 23' 22"	エレンスト・ヴァン・ダイク	南アフリカ	2007	第27回大会
5	1° 23' 22"	山本 浩之	福岡県	2007	第27回大会
6	1° 23' 22"	ロジャー・パイグボ	スペイン	2007	第27回大会
7	1° 23' 23"	安岡 チョーク	福岡県	2007	第27回大会
8	1° 23' 23"	廣道 純	大分県	2007	第27回大会
9	1° 23' 23"	小谷 謙二	兵庫県	2007	第27回大会
10	1° 23' 24"	久保 恒造	北海道	2007	第27回大会

## 男子(T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	1° 43' 46"	サンティアゴ・サンツ	スペイン	2007	第27回大会
2	1° 44' 04"	高田 稔浩	福井県	2007	第27回大会
3	1° 44' 55"	上与那原 寛和	沖縄県	2007	第27回大会
4	1° 47' 57"	佐藤 友祈	岡山県	2018	第38回大会
5	1° 52' 36"	伊藤 智也	三重県	2006	第26回大会
6	1° 53' 28"	トーマス・ガイアシュペヘラー	オーストリア	2003	第23回大会
7	1° 55' 43"	クリスチャン・エデュアルド・トーレス	コロンビア	2018	第38回大会
8	1° 56' 58"	ピチャヤ・クラッタナシリ	タイ	2013	第33回大会
9	1° 57' 49"	クレイトン・ガーリン	カナダ	2002	第22回大会
10	1° 58' 45"	三浦 尊	愛知県	2000	第20回記念大会

## 男子(T51)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	2° 30' 53"	ピーター・ドゥ・プリーズ	南アフリカ	2016	第36回大会
2	2° 32' 36"	ステファン・ストローベル	ドイツ	2010	第30回記念大会
3	2° 38' 45"	エルネスト・フォンセカ	コスタリカ	2018	第38回大会
4	2° 40' 09"	ハインリッヒ・クーベール	ドイツ	2007	第27回大会
5	2° 41' 05"	トーステン・オポルド	ドイツ	2001	第21回大会
6	2° 41' 40"	アルヴィーゼ・デ・ヴィディ	イタリア	2001	第21回大会
7	2° 45' 02"	井上 聡	愛媛県	2006	第26回大会
8	2° 55' 07"	井上 英年	兵庫県	2000	第20回記念大会

以下、完走者なし



## 女子(T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	1° 38' 07"	マニュエラ・シャー	スイス	2013	第33回大会
2	1° 38' 07"	土田 和歌子	東京都	2013	第33回大会
3	1° 39' 25"	リュウ・ウェン・ユン	中国	2007	第27回大会
4	1° 39' 28"	畑中 和	兵庫県	2006	第26回大会
5	1° 39' 36"	喜納 翼	沖縄県	2018	第38回大会
6	1° 39' 41"	モニカ・ベテルストロム	スウェーデン	1997	第17回大会
7	1° 41' 01"	ダイアン・ロイ	カナダ	2007	第27回大会
8	1° 41' 42"	タチアナ・マクファーデン	アメリカ	2014	第34回大会
9	1° 43' 21"	アマンダ・マクグローリー	アメリカ	2009	第29回大会
10	1° 44' 06"	マルグレット・ヴァンデンプロック	オランダ	2018	第38回大会

## 女子(T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	★2° 07' 28"	八巻 智美	福島県	2008	第28回大会
2	2° 10' 27"	リサ・マリー・フランス	カナダ	2004	第24回大会
3	2° 21' 16"	ミシェル・スティルウェル	カナダ	2009	第29回大会

以下、完走者なし

★ 世界記録

※ T33/52、T51の記録はクラス分けの変更のあった19回大会以降のもの

# 大分国際車いすマラソン ハーフマラソン歴代10傑

## 男子 (T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	43' 46"	渡辺 勝	福岡県	2016	第36回大会
2	44' 37"	渡辺 習輔	大分県	2003	第23回大会
3	45' 02"	エクトル・エルナンデス	メキシコ	2001	第21回大会
4	45' 02"	笹原 廣喜	大分県	2001	第21回大会
5	45' 05"	ピエール・フェアバンク	フランス	2013	第33回大会
6	45' 06"	吉田 高志	大分県	2006	第26回大会
7	45' 21"	西原 宏明	京都府	2009	第29回大会
8	45' 23"	マルティン・ベラスコ	メキシコ	2001	第21回大会
9	45' 50"	佐矢野 利明	大分県	2010	第30回記念大会
10	45' 51"	廣道 純	大分県	2010	第30回記念大会

## 男子 (T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	53' 10"	佐藤 友祈	静岡県	2014	第34回大会
2	53' 41"	野田 昭和	鳥取県	2015	第35回大会
3	53' 59"	上与那原 寛和	沖縄県	2006	第26回大会
4	54' 59"	高田 稔浩	福井県	1999	第19回大会
5	55' 04"	森島 英樹	兵庫県	1999	第19回大会
6	56' 31"	松本 直幸	福岡県	2013	第33回大会
7	58' 10"	松本 直幸	福岡県	2018	第38回大会
8	58' 21"	レヤド・アル・マルソコ	バーレーン	2000	第20回記念大会
9	59' 24"	大矢 勇気	兵庫県	2013	第33回大会
10	59' 41"	キム・スミン	韓国	2018	第38回大会

## 男子 (T51)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	1° 04' 09"	三浦 尊	愛知県	1999	第19回大会
2	1° 10' 25"	オー・サン・フン	韓国	2001	第21回大会
3	1° 16' 30"	村瀬 昌裕	北海道	1999	第19回大会
4	1° 17' 57"	吉本 茂	長野県	2002	第22回大会
5	1° 19' 22"	井上 英年	兵庫県	1999	第19回大会
6	1° 22' 54"	エドガル・ナバーロ	メキシコ	2001	第21回大会
7	1° 24' 44"	若杉 竜也	大分県	1996	第16回大会
8	1° 24' 48"	清田 慎也	熊本県	2018	第38回大会
9	1° 25' 11"	エルネスト・フォンセカ	コスタリカ	2016	第36回大会
10	1° 28' 08"	長崎 裕也	東京都	2016	第36回大会



## 女子(T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	49' 36"	土田 和歌子	東京都	2000	第20回記念大会
2	51' 30"	ゲニラ・ワレングレン	スウェーデン	1999	第19回大会
3	52' 05"	リュウ・ウェンユン	中国	2016	第36回大会
4	52' 50"	中山 和美	神奈川県	2016	第36回大会
5	53' 11"	ローズマリー・リトル	オーストラリア	2014	第34回大会
6	53' 22"	安川 祐里香	神奈川県	2016	第36回大会
7	54' 28"	マリア・デ・ファチマ・フォンセカ	ブラジル	2015	第35回大会
8	54' 33"	川島 由美	兵庫県	2004	第24回大会
9	54' 33"	マニュエラ・シャー	スイス	2010	第30回記念大会
10	54' 40"	奥山 京子	山形県	1997	第17回大会

## 女子(T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	58' 03"	ジェニー・ルンドブラッド	スウェーデン	2002	第22回大会
2	1° 04' 07"	八巻 智美	福島県	2001	第21回大会
3	1° 04' 26"	田中 照代	愛知県	2000	第20回記念大会
4	1° 08' 10"	木山 由加	岡山県	2012	第32回大会
5	1° 11' 48"	要田 美紀	東京都	2002	第22回大会
6	1° 23' 47"	レティシア・トレス	メキシコ	2001	第21回大会
7	1° 27' 46"	クリステン・メサー	アメリカ	2010	第30回記念大会
8	1° 36' 07"	カレン・マーチ	カナダ	2000	第20回記念大会
9	1° 50' 44"	犬塚 恵子	愛知県	2015	第35回大会
10	1° 59' 51"	平川 華子	熊本県	2018	第38回大会

以下、完走者なし

※ T33/52、T51の記録はクラス分けの変更のあった19回大会以降のもの

## 協力者名簿

大分県警察本部  
大分中央警察署  
陸上自衛隊第41普通科連隊  
日本赤十字社大分県支部  
国立別府重度障害者センター  
医療法人社団唱和会明野中央病院  
株式会社日本航空

大分県共同募金会  
株式会社トキハ  
株式会社豊和銀行  
梶原 イツ子  
近藤 晴彦  
芝田 豊通・エミ  
小野 妙子

大分国際車いすマラソン通訳ボランティア Can-do  
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社  
三菱商事株式会社  
株式会社大分銀行  
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社  
大分キャンノン株式会社  
大分キャンノンマテリアル株式会社  
九州電力株式会社  
株式会社ドコモ CS 九州  
JXTG エネルギー株式会社  
有限会社アズメディック  
清水建設株式会社  
新日本製薬株式会社  
全日本空輸株式会社  
東京海上日動火災保険株式会社  
第一生命保険株式会社  
大分航空ターミナル株式会社  
大分県立病院  
大分県医師会  
新別府病院  
サンサン通商店街

明星国際ビューティーカレッジ  
大分市立舞鶴小学校  
大分県立大分舞鶴高等学校  
国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所  
大分地方検察庁  
大分地方法務局  
大分県大分土木事務所  
大分市宮陸上競技場  
大分県職員駐車場運営委員会  
大分県のぞみ園  
住友化学株式会社大分工場  
昭和電工株式会社  
社会福祉法人新友会  
株式会社きんでん  
ひろかわ和洗  
社会福祉法人アップルミント  
ファイテン株式会社

一文字渡船組合  
一般社団法人大分県タクシー協会  
大分バス株式会社  
大分交通株式会社

有限会社大分タキ  
株式会社ミキ

大分市竹町通商店街  
大分県警察音楽隊  
大分市中央町商店街  
NPO 法人キッズスポッチャ

大分県警察本部交通部交通機動隊  
大分東警察署  
大分市交通指導員連合会  
国立大学法人大分大学  
社会医療法人恵愛会大分中村病院  
大分県障害者スポーツ指導者協議会  
九州旅客鉄道株式会社  
株式会社大分センチュリーホテル

大分県信用組合  
九州労働金庫大分県本部  
千代田商事株式会社  
住友生命保険相互会社大分支社  
大分みらい信用金庫  
小川 清美  
牧 チズ

オムロン株式会社  
本田技研労働組合  
株式会社デンソー  
株式会社富士通エフサス  
株式会社九電工  
株式会社ジョイフル  
連合大分大分地域協議会  
日本マクドナルド株式会社  
大分県ボランティア・市民活動センター  
鬼塚電気工事株式会社  
JA 共済連大分  
ジブラルタ生命保険株式会社  
社会福祉法人太陽の家  
社会福祉法人わかば会清流の郷  
大分走ろう会  
大分リハビリテーション専門学校  
楊志館高等学校  
大分県立大分豊府高等学校  
大分東明高等学校  
大分県立大分南高等学校  
大分県立大分商業高等学校  
大分大学 Adapted Sports Club

国土交通省九州運輸局大分運輸支局  
大分地方裁判所  
大分県身体障害者福祉センター  
大分市営温水プール  
二豊学園  
新日鐵住金株式会社  
王子マテリア株式会社  
三菱商事太陽株式会社  
大和リース株式会社  
有限会社 OP 車椅子センター  
国立病院機構大分医療センター  
大分県立臼杵支援学校  
スロットゾーンルネックスパーク  
サッポロビール株式会社  
理容ポスト  
別府市下水道課  
株式会社 NTT データ・ビーンサービス  
阿南工業株式会社

一般社団法人大分県バス協会  
社団法人大分県個人タクシー協会  
公益社団法人大分県トラック協会  
大分市タクシー協会

日進医療器株式会社  
株式会社オーエックスエンジニアリング

赤レンガ通商店街  
日本文理大学附属高等学校  
大分県立佐伯支援学校  
糸口太鼓  
大分県立別府鶴見丘高等学校箏曲部

その他、沿道住民・沿線企業・学校・施設等 (以上順不同、敬称略)  
皆様のおかげをもちまして第38回大分国際車いすマラソンを開催することができました。  
厚くお礼申し上げます。



## 事務局名簿

事務局長	工藤 哲史 大分県 障害者社会参加推進室長
来賓対応	梶原 琢也 大分県 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主幹 (総括)
総務	谷口 純也 大分県 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主査
車両	岩男 裕里 大分県 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主任
コース	轟 英樹 大分県障がい者体育協会 班長 (社会福祉法人大分県社会福祉事業団より出向)
競技場	木本 克樹 大分県障がい者体育協会 主任
記録	鶴岡 美空 大分県障がい者体育協会 主事 (社会福祉法人太陽の家より出向)
式典	宮崎 るみ 大分県障がい者体育協会 書記
会計	岩本 香奈 大分県障がい者体育協会 書記
交歓の夕べ	松尾 浩司 大分県 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主幹
スタート	高橋 正輝 大分県 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主事
アシスト スタッフ	神屋 貴志 大分県 障害者社会参加推進室 就労促進班 主幹 (総括)
警備	西本 哲也 大分県 障害者社会参加推進室 就労促進班 主査
受付	田尻 理恵 大分県 障害者社会参加推進室 就労促進班 主事
国際渉外	衛藤 千乃 大分国際車いすマラソン通訳ボランティア Can-do より業務援助

### 第38回大分国際車いすマラソン 記念誌

---

企画編集 大分国際車いすマラソン事務局  
(大分県福祉保健部障害者社会参加推進室)  
[www.kurumaisu-marathon.com](http://www.kurumaisu-marathon.com)  
TEL 097-533-6006  
FAX 097-506-1736

印刷所 佐伯印刷株式会社  
TEL 097-543-1211

---



大分県 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会 一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟  
大分市 大分合同新聞社 社会福祉法人 大分県社会福祉協議会 大分県障がい者体育協会

協 賛



本大会は、「赤い羽根共同募金配分金」の助成をいただいています。

